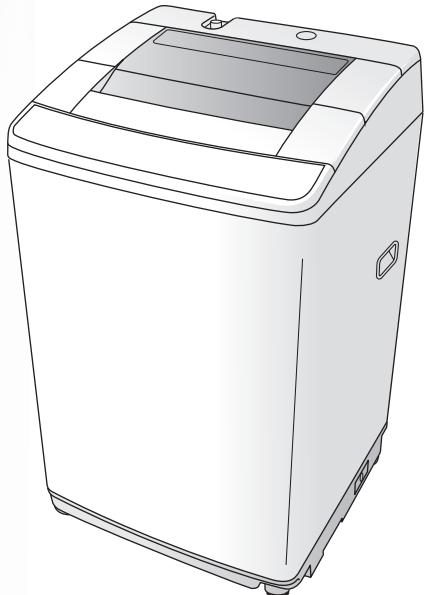


全自動電気洗濯機 家庭用

品番 AQW-VW800F



このたびは、全自動電気洗濯機をお買い上げいただき、
まことにありがとうございました。

この取扱説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。
保証書は必ず記入事項を確かめて、販売店からお受け取りのうえ、
取扱説明書とともに大切に保管してください。

上手に使って上手に節電

ご愛用者登録のお願い

下記のURLより愛用者登録とアンケートのご記入をお願い致します。

<http://aqua-has.com/support/reg/>



もくじ

ご使用の前に

環境に配慮した使いかた	3
長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について	3
安全上のご注意（必ずお守りください）	4
ふたロックと解除方法	6
各部のなまえ / 付属品	7
操作パネル部のはたらき	8
洗濯の前に	10
コースの選びかた	12
洗剤類の使いかた	14
コース内容と所要時間	16

使いかた

洗濯する	18
標準	
ゆったり	
すぎ1回	
おいそぎ	
念入り	
ナイト	
つけおき	
自分流の運転内容を記憶させる（自分流）	20
デリケートな衣類を洗濯する（おしゃれ着）	21
ふとん・毛布を洗濯する（ふとん・毛布）	24
風乾燥をする	26
コースの運転内容を変更する【お好み設定】	28
風呂水を使って洗濯する	30
予約運転をする	32

必要なとき

こんなとき	33	
■洗濯液を2度使いたい	■終了ブザー音を消したい	
■洗濯・脱水槽内の水を排水したい	■運転途中に変更したい	
■自動設定水量を調節したい	■チャイルドロックを設定したい	
■のりづけをしたい	■凍結の恐れがある	
お手入れ	36	
■風呂水吸水口	■浄化フィルター	■風呂水吸水ホース
■本体	■給水口	■排水口
■糸くずフィルター		
■洗濯・脱水槽	槽洗净	
■ソフト仕上剤・洗剤投入容器		
据え付け	39	
故障かな？	46	
こんな表示がでたら	48	
修理を依頼する前に	49	
別売部品	50	
保証とアフターサービス	51	
仕様	51	

環境に配慮した使いかた



標準コース・給水量毎分15L
水量45Lの場合で比較しています。

■風呂水を使う ➔ P30~31

風呂水を「洗い～すすぎ1」まで使用すると、
水道水のみの使用に比べ、約45L節水できます。

■洗濯液を2度使う ➔ P33

コース運転を2回するのに比べ、約36L節水できます。

■ためすすぎをする ➔ P17・28~29

注水すすぎに比べ、すすぎ1回につき約20L節水できます。

本製品は洗濯量に応じて水量を無段階に自動設定します。
洗濯物を入れ、スタートすると布量センサーがはたらき、
適切な水量を設定します。



■まとめ洗いをする

洗濯回数が減ります。

本製品は待機時消費電力（電源を「切」にした状態の電力）が、
0（ゼロ）になっています。



■軽い汚れ*の場合、洗剤量を控えめにする

*軽い汚れとは、脂分をほとんど含まない
汗やほこりのような汚れのことです。

■洗濯液を2度使う ➔ P33

洗剤量2回分が1回分ですみます。

■洗剤を入れすぎない

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

〈本体への表示内容〉

経年劣化により危害の発生が高まる恐れがあることを注意喚起するために電気用品安全法で義務付けられた右記の表示を本体に行っています。

〈設計上の標準使用期間とは〉

- 運転時間や温湿度など、右記の標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。
- 設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また、一般的な故障を保証するものではありません。

〈経年劣化とは〉

長期間にわたる使用や放置にともない生ずる劣化をいいます。
●設置状況や環境、使用頻度が右記の条件と異なる場合、または、業務用など本来の使用目的以外でご使用された場合は、7年より短い期間で故障したり、経年劣化による発火・けがなどの事故に至る恐れがあります。

【製造年】(本体に西暦4桁で表示してあります)

	【設計上の標準使用期間】7年
	設計上の標準使用期間を超えて使用されると、経年劣化による発火・けがなどの事故に至る恐れがあります。

■標準的な使用条件：JIS C 9921-4による

区分	項目	条件
環境条件	電圧	100V
	周波数	50Hz/60Hz
	温度	20°C
	湿度	65%
	設置条件	P39～P45の記載内容による標準設置
負荷条件	負荷	8.0kg
	コース	標準コース
	給水圧力	0.03～1MPa
	給湯・給水	20°C±15°C
使用時間及び回数	1日の平均使用回数	1.5回
	1回の使用時間	37分
	1年間の使用日数	365日
	1年間の使用回数	1.5回×365日=547.5回/年

安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただくことを説明しています。

- 誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。



死亡や重傷を負うことが想定される内容です。



傷害や物的損害の発生が想定される内容です。

- お守りいただく内容を次の表示で区分し、説明しています。



してはいけない「禁止」内容です。



必ず実行していただく「強制」内容です。

※お読みになった後は、お使いになるかたがいつでも見られるところに必ず保管してください。

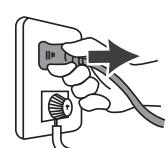
警 告

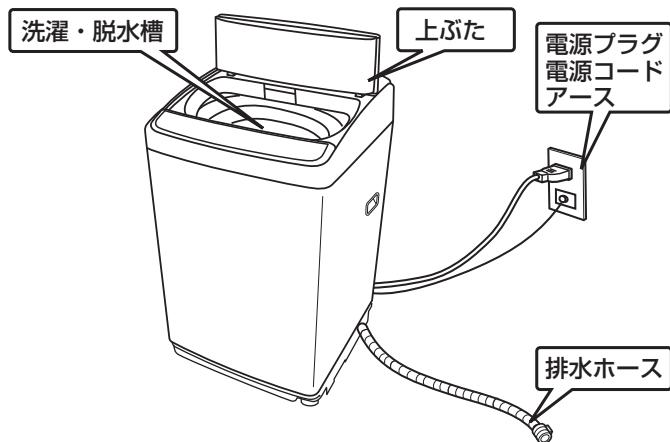
本体／洗濯・脱水槽

- 子供を洗濯・脱水槽内に入らせない
(感電・けが・おぼれる原因)
- 子供には洗濯・脱水槽をのぞかせない
本体の近くに台などを置かない
子供など慣れなかただけで使わせない
(洗濯・脱水槽への落下によるけがの原因)
- 回転中の洗濯・脱水槽に手などを入れない
完全に止まるまでは、絶対に触らないでください。ゆるい回転でも洗濯物が手に巻き付くことがあります。(けがの原因)
特に子供には注意してください
- 絶対に分解・修理・改造はしない
(火災・感電・けが・水もれの原因)
修理はお買い上げの販売店、または当社
修理相談窓口にお問い合わせください。→P52
- お手入れなどで、本体各部に直接水をかけない
(感電・漏電火災の原因)
- 火気を近付けない
ローソク、タバコ、蚊取り線香など
(火災・変形の原因)
- 引火物や、引火物の付着した洗濯物を洗濯・脱水槽に入れたり近付けたり、絶対にしない
引火物：灯油・ガソリン・ベンジン・シンナー・アルコールなど引火性のあるもの
(爆発・火災の原因)
- 操作部付近に磁石など磁気を帯びたものを近付けない
(上ぶたが開いた状態での誤動作による)
(けがの原因)
- 動かない・煙が出た・変な臭いや音がするなどの異常を感じたら、すぐに電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店に点検・修理を依頼する
(感電・漏電・ショートによる火災の原因)

電源プラグ・コード

- 電源プラグや電源コードが傷んでいるときや、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない
(感電・ショート・発火の原因)
- 傷付け・加工・破損・無理な曲げ・たばねる・引っ張る・ねじる・重いものをのせる・はさみ込むなどしない
(破損による火災・感電の原因)
- ぬれた手で抜き差ししない
(感電の原因)
- 延長コードは使用しない
(火災・感電の原因)
- テーブルタップによるタコ足配線はしない
(火災・感電の原因)
- 定格15A以上・交流100Vのコンセントを単独で使う
電源プラグは根元まで確実に差し込む
(火災・感電の原因)
- 定期的に電源プラグのほこりなどを乾いた布で拭き取る
(ほこりがたまると湿気などで絶縁不良になら火災の原因)
- 電源プラグをコンセントから抜くときは、電源コードを持たず電源プラグを持って抜く
(感電・ショート・発火の原因)
- お手入れの際は、電源プラグをコンセントから抜く
(感電・けがの原因)
- 長期間使わないときは、電源プラグをコンセントから必ず抜く
(絶縁劣化による感電・漏電火災の原因)





!**警 告**

据え付け

- 浴室などの湿気の多い場所や風雨にさらされる場所には据え付けない
(感電・漏電火災の原因)
- 排水ホースの付け換え時には、必ず手袋をする
(けがの原因)
- アースを取り付ける
(故障・漏電による感電の原因)
アース工事は、必ず電気工事店や販売店に依頼してください。
工事費は本体価格には含まれません。

上ぶた

- ロックしている上ぶたを無理に開けない
(上ぶた・ロック機構の破損、けがの原因)
- 上ぶたの折れ曲がり近くに手を置いたまま、上ぶたを開閉しない
(手や指をはさむことによるけがの原因)



風呂水

- 風呂水吸水ホースで灯油・ガソリンなど水以外のものを吸い込まない
(爆発・火災の原因)

!**注 意**

据え付け

- 直射日光のあたる場所には置かない
(プラスチック部品の変色や変形の原因)
- 冬期に凍結の恐れのある場所には置かない

本 体

- 本体の上にのぼったり、物を置いたりしない
(変形・破損によるけがの原因)
- 運転中、本体の下に手足を入れない
(けがの原因)

給 水

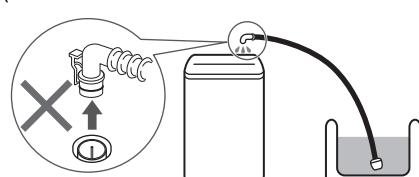
- 50°C以上のお湯は使わない
給湯器とつながない
(感電・漏電の原因)
- さび・砂鉄の含まれる水は使わない
(井戸水・さびた給水管などの使用は
(水もれ・故障の原因))

運転前後

- 運転前は水栓を開き、水もれがないか確認する
(水もれの原因)
- 運転終了後は、必ず水栓を閉じる
(水もれの原因)

風呂水

- 風呂水を使うときは、本体が浴槽の水面より低い場所では使用しない
(サイフォン現象により、水が出続ける原因)
- 処理フィルターを浴槽に入れたまま吸水つぎ手をはずさない
(サイフォン現象により水があふれ出し
(床をぬらす原因))



安全上のご注意 (つづき)

必ずお守りください

! 注 意

洗濯物



- 防水性のマット・シートや衣類、足拭きマットなどの固くて厚いもの、水を通しにくい繊維製品は、洗い・すすぎ・脱水・風乾燥をしない

(洗濯物の飛び出し、異常振動によるけが、本体・壁・床などの破損、衣類の損傷、水もれ被害などの原因)

例

足拭きマットなど固くて厚いもの、寝袋、オムツカバー、サウナスーツ、ウェットスーツ、雨ガッパ、カーペット、スキーウェア、ウインドブレーカー、自転車・バイク・自動車のカバー、防水シートなど、その他、防水性の水を通しにくいもの

■防水性衣類の確認方法

衣類に口を当て、息を吹き付けて息が通らない場合は、防水性衣類です。



脱水のご注意

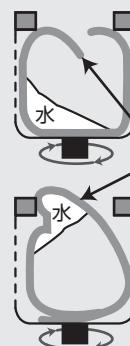
■普通の洗濯物



洗濯・脱水槽の穴

洗濯物の水は洗濯・脱水槽の穴から抜け出る

■防水性の衣類・繊維製品



洗濯・脱水槽が回転しても水が防水性の衣類や繊維製品から抜けないため、水が片寄って大振動を引き起こす

防水性の衣類・繊維製品



洗濯・脱水槽が高速回転しても水が防水性の衣類や繊維製品から抜けないため、水が上に移動して大振動とともに飛び出る

その他



- 上ぶたなどのプラスチック部分に、洗剤・ソフト仕上剤・漂白剤がついた場合は、水を含ませたやわらかい布ですぐに拭き取る

(放置するとプラスチック部品が割れる原因)

お願い

- 雷が発生したときは、早めに電源プラグをコンセントから抜いてください。落雷により故障することがあります。
- すすぎ・脱水中に上ぶたがロックされない場合、脱水中にふたロックを解除しても洗濯・脱水槽が回転している場合、「E45」を表示した場合は、直ちに使用を中止し、修理を依頼してください。

ふたロックと解除方法

「すすぎ」「脱水」「風乾燥」「チャイルドロック設定」時は、上ぶたがロックされます。

「チャイルドロック」設定・解除方法 ➡ P34

ふたロック中に 上ぶたを開けたい

運転中

スタート
一時停止

を押す ➡ ●ふたロック が 消灯後
開けてください。

- 洗濯・脱水槽が回転しているときは、上ぶたが開くまで30~45秒かかります。

電源が入っていないとき

運転中に停電したときや電源プラグをコンセントから抜いたときは、ロックされたままになります。

電源を「入」にして、●ふたロック が
消灯後、開けてください。

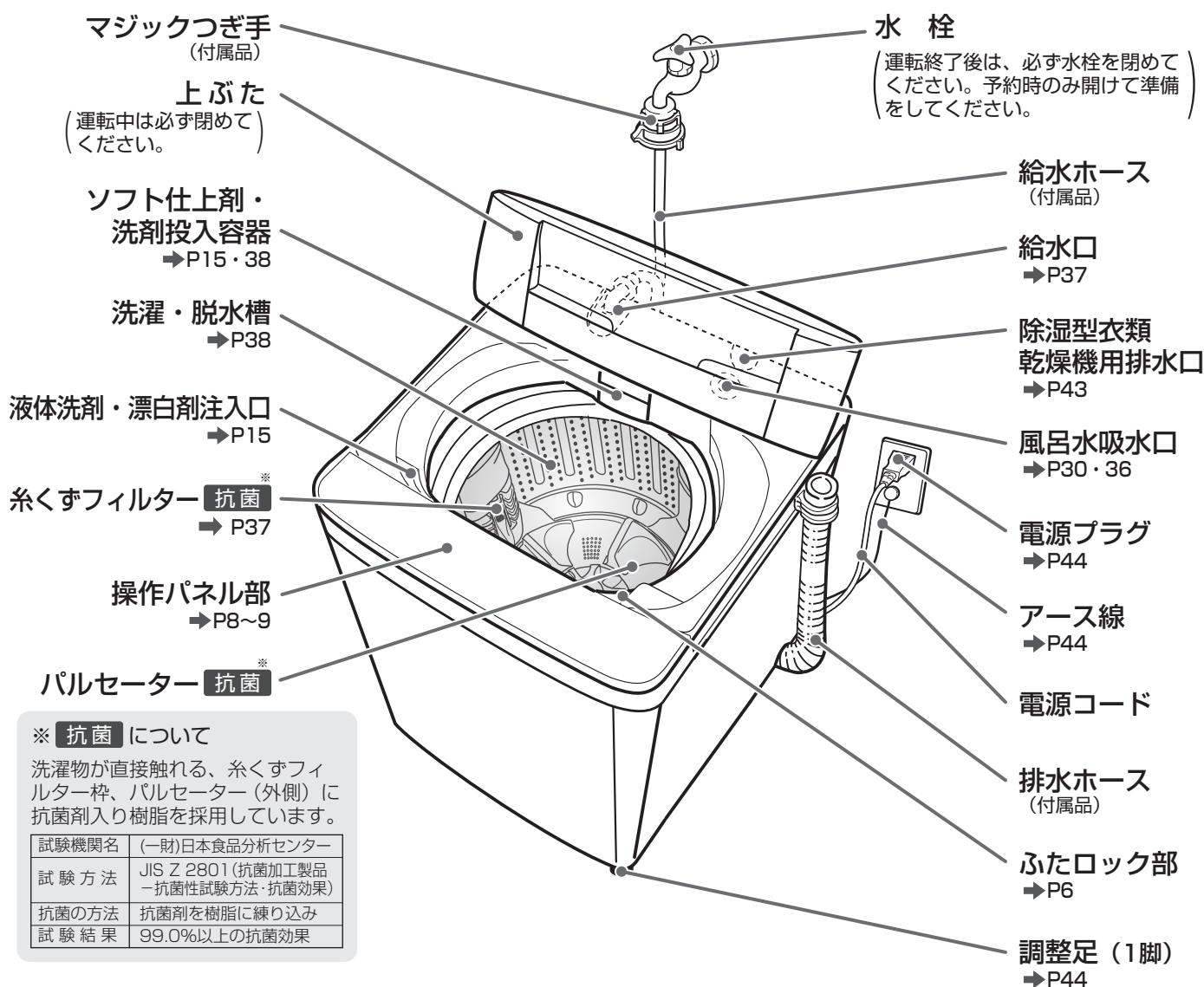
○ふたロック

- 点灯中
上ぶたはロックされ開きません。
- 点滅中
ロック動作開始～完了までの間、または解除中です。
- 消灯中
上ぶたを開けることができます。

➡ 表示が消えるまでお待ちください。

➡ 設定を解除してください。 ➡ P34

各部のなまえ / 付属品



安全上のご注意

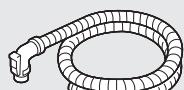
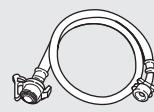
ふたロックと解除方法

各部のなまえ／付属品

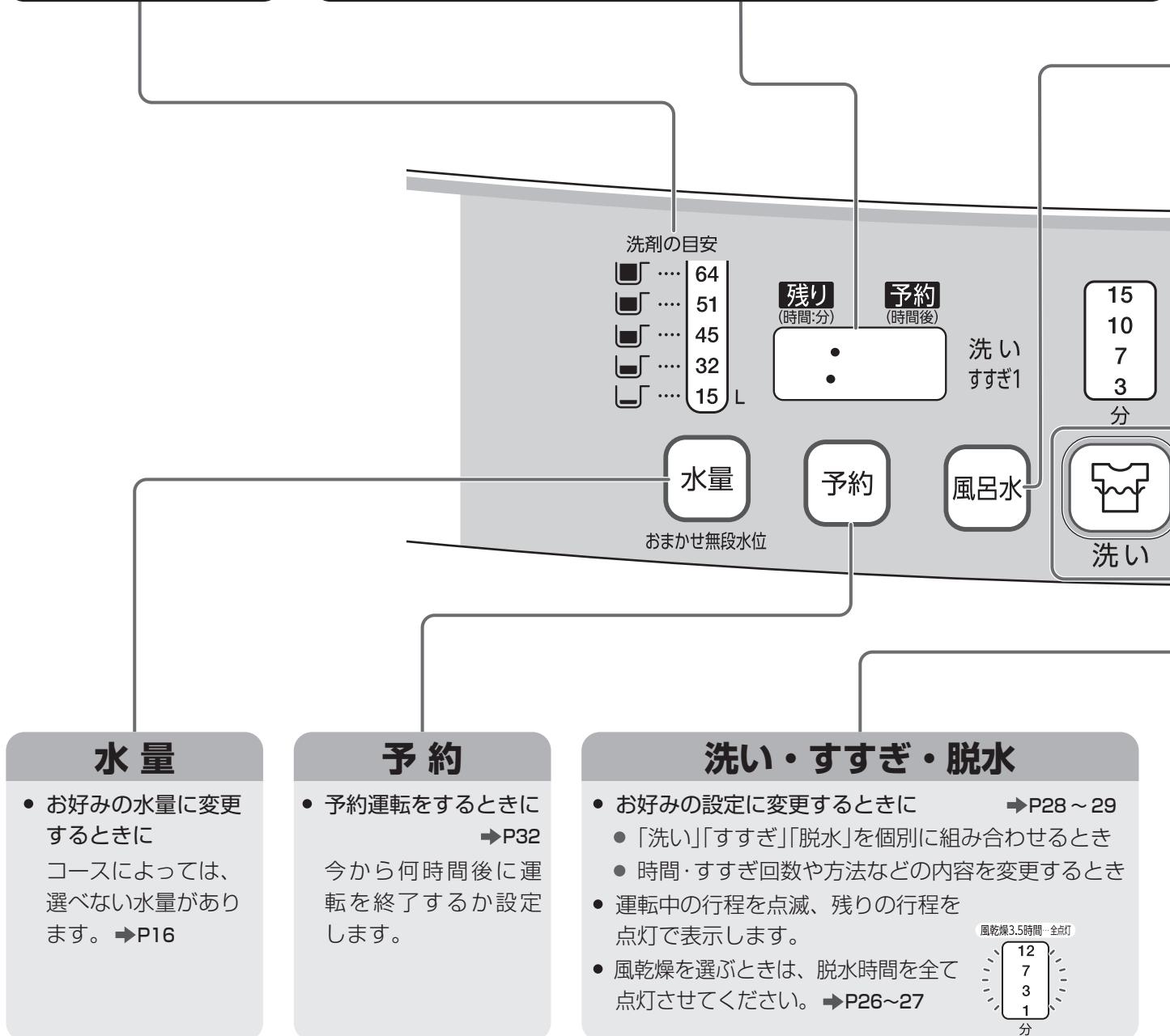
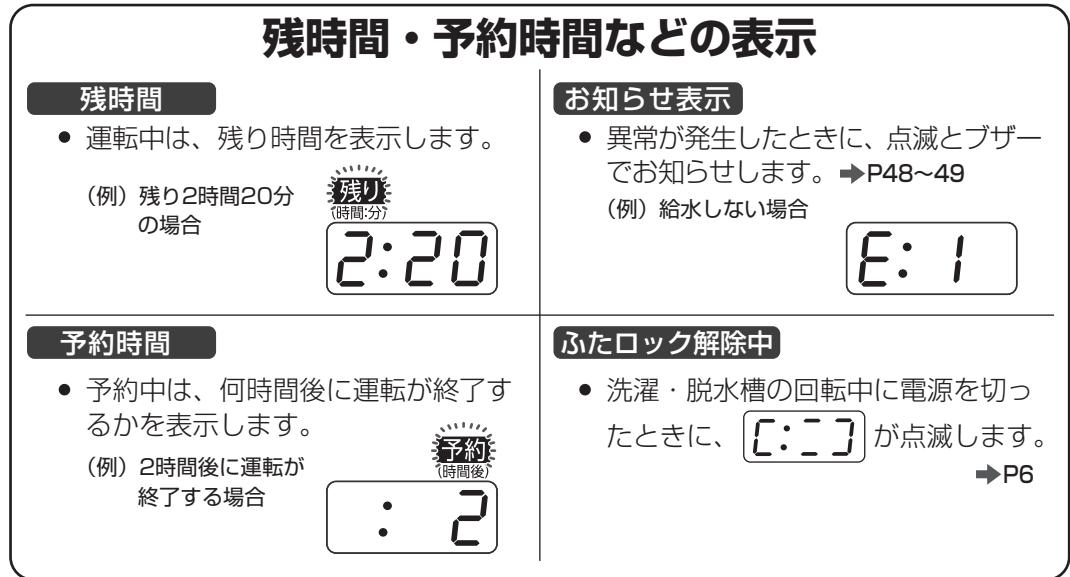
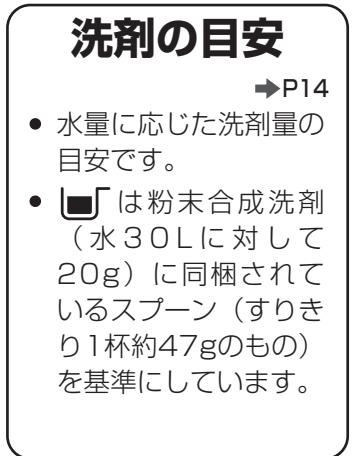
付属品



排水ホース
(1本・長さ約80cm)
→P40



操作パネル部のはたらき



風呂水

- 風呂水を使って洗濯するときに
→P30~31
- 風呂水利用で異常が発生したとき、ランプが点滅します。



ふたロック表示

- 点灯中……上ぶたはロックされ開きません。
- 点滅中……ロック動作開始～完了までの間、または解除中です。
- 消灯中……上ぶたを開けることができます。

解除方法 →P6・34

電源 切 / 入

- 電源の「入」「切」に電源を入れると記憶しているコースのランプが点灯します。 →P13
- オートオフ機能（自動的に電源が切れます）
 - 運転終了時 …………… 約5秒後凍結防止（残水排水）設定 →P35 時は、10分後に切れます。
 - スタートせずに放置したとき …………… 10分後

風乾燥3.5時間…全点灯

注水
3
2
1
回

12
7
3
1
分

しっかり
やわらか



すすぎ



脱水



脱水仕上り



コース

槽洗浄…全点灯

標準 すすぎ1回 おしゃれ着
自分流 おいそぎ ふとん毛布
ゆったり 念入り ナイト つけおき



電源
切/入

オートオフ

脱水仕上り

- 脱水の強さをお好みで変更するときに →P18
- 「風乾燥」を設定したときは、選べません。
- コースによっては、選べない設定があります。

コース

- コースを選ぶときに洗濯物の種類や汚れに応じて選びます。
- 選んだコースのランプが点灯します。
- 「槽洗浄」コースを選ぶときは、コースを全て点灯させてください。

スタート／一時停止

- スタートするときに
- 一時停止するときに再び押すと運転を再開します。
- 運転中にふたロックを解除するときに →P6



お知らせ

- ボタン操作で各種設定（終了ブザー音を消す、チャイルドロックなど）をすることができます。 こんなとき →P33~35

洗濯の前に

本体の準備

1 排水ホースを排水口に差し込む

- 排水ホースの抜けがないか確認してください。

2 給水ホースをつなぎ、水栓を開ける

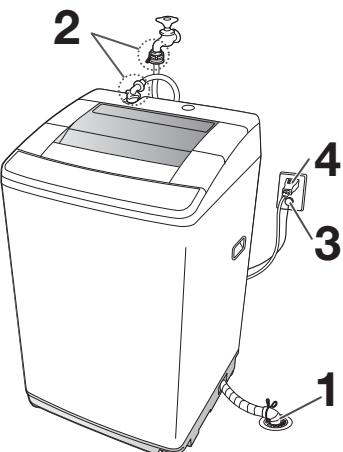
- マジックつぎ手や給水ホースの接続部などから、水もれがないか確認してください。

3 アースを取り付ける

4 電源プラグをコンセントに差し込む

■詳しくは、「据え付け」をお読みください。→P39~45

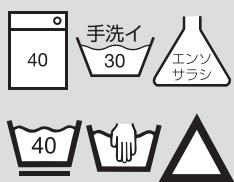
■風呂水を使うとき →P30



洗濯物の準備

洗濯物を確認する

衣類の取扱い表示に従う



髪の毛・ペットの毛は落とす



- 本体の故障を防ぐためです。

飾りのある衣類、起毛素材の衣類は裏返して洗う

- 衣類の傷み、毛玉を防ぐためです。



ひもは結ぶ

ボタン・面ファスナーは留める

ファスナーは閉める

- 衣類や本体を傷める原因になります。



ポケットの中に入っていないことを確認する

カーテンフック、ワイシャツのプラスチッククリップなどは必ず取り除く

- 排水経路に詰まり故障の原因、異常音の原因、衣類や本体を傷める原因になります。



衣類の取扱い表示（例）

2016年12月に、衣類の「取扱い表示」が変わりました。本取扱説明書では新旧併記しています。

旧表示 ▶ 新表示



洗濯機で洗濯ができる



手洗いができる



洗濯できない



塩素系および酸素系の漂白剤による漂白ができる



酸素系漂白剤による漂白はできるが、塩素系漂白剤による漂白はできない



漂白処理はできない

汚れがひどいものは前処理をする

しみ汚れ

- 酸素系液体漂白剤や専用洗剤などを塗る
- 食べ物のしみの場合、付いたらすぐに汚れを取り除く
- 飲料水・化粧水が付着した衣類は長時間放置せず、すぐに洗い流す（ピンク色に変色する原因）



えり・そで汚れ

- そで口・えりなどの汚れは、専用洗剤を塗る
- または、石けんや洗剤液をつけて、やさしくブラッシングする



泥や砂汚れ

- 石けんや専用洗剤をつけてもみ洗いをする
- ブラシなどで落とす（本体の故障を防ぐため）



洗濯物を仕分ける

新しい色柄物・色落ちしやすいもの

→ 分け洗いする

■ 色落ち確認方法

洗剤液を含ませた白いタオルなどを目立たない部分に強く押しあて、タオルに色移りがないか確認する



糸くずの付着が気になる衣類

- タオル・バスタオルとは、分けて洗う
- 市販の糸くず防止ネットや細かい網目の洗濯ネットに入れて洗う
- 裏返して洗う

ご注意

- ワイヤーなどの芯材が入った洗濯ネットは、使わないでください。
- 洗濯ネットに衣類を詰め込みすぎないでください。
- 大きめの洗濯ネットを使用したり、複数の洗濯ネットを入れた場合は、振動が大きくなったり、脱水ができないことがあります。

→一時停止して洗濯・脱水槽内の洗濯物の片寄りを直してください。

洗濯物の重さの目安

コースによって洗濯容量が異なります。下表を参考にして洗濯容量を超えないようご注意ください。

約50g	くつ下 (混紡)		ブリーフ (綿 100%)	
約110g	半袖肌着 (綿 100%)			
約200g	ワイシャツ (混紡)		ブラウス (混紡)	
約300g	セーター (混紡)		バスタオル (綿 100%)	
約500g	パジャマ上・下 (綿 100%)			
約600g	ジーンズ (綿 100%)			
約800g	作業服上・下 (混紡)			

デリケートな衣類

→ 洗濯ネットに入れて「おしゃれ着」コースで洗う

- レースのついた衣類、ランジェリー、ナイロンストッキング、化織のうす物など



- ワイヤー入りのブラジャーは、必ず市販の洗濯ネット(細かい網目)に入れる
ワイヤーが飛び出し、本体や他の洗濯物を傷める原因になります。



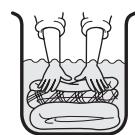
洗濯物の入れかた

水に浮きやすいものやかさばるものから先に入れる

- 水に浮きやすいもの：細かい網目の洗濯ネットに入れたもの、化織100%、混紡衣類など
- かさばるもの：カーテンなどの大物、ジーンズ・柔道着など厚手の衣類

水に浮きやすいものやかさばるものは浮かないように均一によく押し込む

- 洗濯物が浮いていたら、一時停止して洗濯液に押し込み、水を十分含ませてください。

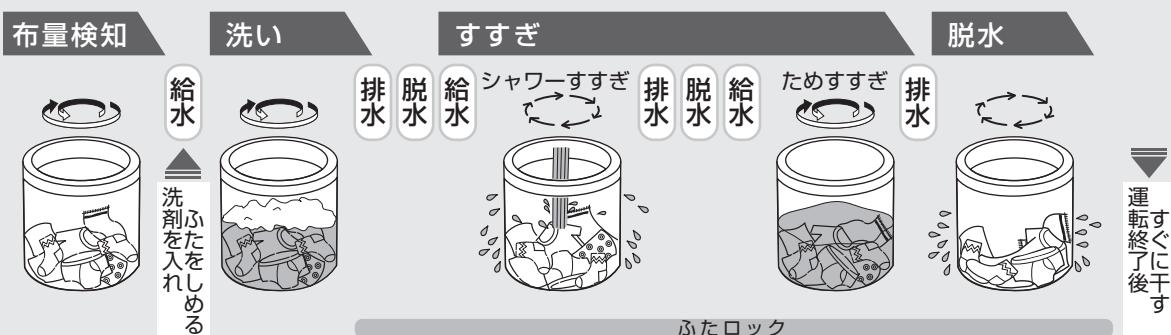


洗濯物は入れすぎない

給水時に水が飛び散り床がぬれる・汚れがよく落ちない・脱水時にはみ出して洗濯物や本体が破損する原因になります。

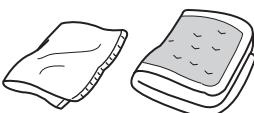
洗濯の動き

標準コースの場合



コースの選びかた

洗濯物の種類や汚れにあわせてコースを選んでください。

洗濯物の種類	こんなときに	コース	洗濯容量	使用できる洗剤類
普段の衣類 Tシャツ、タオル類、パジャマ、くつ下、ワイシャツ、下着、ズボンなど	普段の洗濯に 自分の運転を記憶させる 多めの水でしっかり洗いたいときに 軽い汚れを手早く がんこな汚れをきれいに 音が気になる夜間の洗濯に しつこい汚れのつけおきに 超濃縮液体洗剤*使用時に	標準 →P18 自分流 →P20 ゆったり →P18 おいそぎ →P18 念入り →P18 ナイト →P18 つけおき →P18 すすぎ1回 →P18	8.0kg以下	 粉末合成洗剤  液体洗剤  ソフト仕上剤  漂白剤  超濃縮液体洗剤* ソフト仕上剤 漂白剤
デリケートな衣類 セーター、カーディガン、ランジェリー類、スカート、ブラウス、学生服、スラックスなど	 表示のある衣類などデリケートな衣類に	おしゃれ着 →P21	1.5kg以下	 液体中性洗剤  ソフト仕上剤
毛布・ふとんシーツ類など 	 表示のある毛布や掛けふとん、シーツなどの大物に	ふとん・毛布 →P24	毛布 4.5kg以下 (綿毛布は6.0kg以下) 掛けふとん 1.8kg以下	 粉末合成洗剤  液体洗剤  ソフト仕上剤  漂白剤
洗濯・脱水槽のお手入れ 洗濯物は入れないでください	石けんカスや黒カビの発生が気になったら	槽洗净 →P38	洗濯物は入れない	 洗濯槽クリーナー(SWCLEAN-1)
洗濯・脱水槽内に黒カビが発生すると洗濯物に茶かつ色または、黒い汚れがつくことがあります。				
※超濃縮液体洗剤：すすぎ1回と表記されている液体洗剤				

予約	風呂水	風乾燥	脱水仕上り
○	○	○	○
○	○	○	○
○	○	○	○
○	○	○	○
○	○	○	○
○	○	○	○
○	○	○	○
○	○	○	○
○	○	○	○
○	○	○	○
○	○	○	○
○	○	○	○
○	○	○	○
○	○	○	○
○	○	○	○
—	○	—	○
○	○	—	○
—	—	—	—

コース内容と所要時間 ➡ P16~17

記憶機能

スタートから約40秒後、運転したコースを自動的に記憶します。

次回

電源
切/入スタート
一時停止

記憶しているコースのランプが点灯します。

▼
ワンタッチでスタートができます。

記憶するコース

「標準」「自分流」「ゆったり」「すすぎ 1 回」「おいそぎ」「念入り」「ナイト」コース



お知らせ

- 停電時や電源プラグをコンセントから抜いたときも、記憶しています。
- 洗い・すすぎ・脱水を押して変更した内容は記憶しません。記憶させたいときは、「自分流」コース ➡ P20をご利用ください。
- 前回の風呂水設定内容は、風呂水を押すと表示します。

布量検知 (洗濯量の計測)

スタート
一時停止

を押すと、自動的に洗濯量を調べ、水量を表示します。

水のない状態で、パルセーターが回転して布量検知をします。水量を参考に洗剤類を入れてください。

布量検知するコース

「標準」「自分流」「ゆったり」「すすぎ 1 回」「おいそぎ」「念入り」「ナイト」「つけおき」コース



お知らせ

- 洗濯・脱水槽内に入る実際の水量は無段階のため、水量ランプの表示と異なることがあります。
- 自動設定水量は、少なめや多めに調節できます。 ➡ P34
- 必要に応じて、水量で水量を変更してください。

洗濯・脱水槽内にはじめから水が入っている場合

洗濯物がぬれている場合

水が底から約 5cm 以上入っている場合

好み設定で「すすぎ」からスタートした場合

布量を多めに判定します

布量検知をしません

「標準」「自分流」「すすぎ 1 回」コース ➡ 45L を表示

「ゆったり」「おいそぎ」「念入り」「ナイト」「つけおき」コース ➡ 64L を表示

洗剤類の使いかた



使用量（目安）

水量	洗濯量 【乾燥布】 (上限)	洗剤の 目安*	合成洗剤					粉石 けん	ソフト仕上剤			酸素系液体 漂白剤								
			粉末		液体															
			← 水 30L に対する使用量 (洗剤容器の表示をご確認ください) →						20g	25g	超濃縮 タイプ 10mL	20mL	25mL	中性洗剤 40mL	36g	7mL	10mL	20mL	20mL	40mL
64L	8.0kg	□	43g	53g	21mL	43mL	53mL	85mL	77g	15mL	21mL	43mL	43mL	85mL						
51L	6.0kg	□	34g	43g	17mL	34mL	43mL	68mL	61g	12mL	17mL	34mL	34mL	68mL						
45L	4.0kg	□	30g	38g	15mL	30mL	38mL	60mL	54g	11mL	15mL	30mL	30mL	60mL						
32L	2.0kg	□	21g	27g	11mL	21mL	27mL	43mL	38g	7mL	11mL	21mL	21mL	43mL						
15L	0.5kg	□	10g	13g	5mL	10mL	13mL	20mL	18g	4mL	5mL	10mL	10mL	20mL						

*洗剤の目安：粉末合成洗剤（水30Lに対して20g）に同梱されているスプーン（すりきり1杯約47gのもの）を基準にしています。

- ・「すすぎ1回」コースは、超濃縮液体洗剤（すすぎ1回と表記されている液体洗剤）をお使いください。それ以外の洗剤を使用した場合、すすぎが不十分になります。
- ・「おいそぎ」コースでの洗剤の使用量は、上の表の7割程度が適当です。
- ・「おしゃれ着」コースでの洗剤の使用量は、お使いの洗剤容器の「使用量の目安」に従ってください。
- ・洗剤によりスプーン1杯の洗剤量が異なります。お使いの洗剤容器の「使用量の目安」に従ってください。
- ・洗剤は、洗濯量と汚れの程度に応じて入れてください。
 - ・汚れが多い場合は洗剤量を増やし、軽い汚れの場合は洗剤量を控えめにしてください。
 - ・洗剤は、入れすぎないようにしてください。すすぎが不十分になり衣類に残ります。
 - ・特に液体洗剤は、軽い汚れでは泡立ちがよくなるので入れすぎにご注意ください。
- ・洗濯量は、JIS（日本工業規格）規定の布地を使用した場合のものです。洗濯物の厚さ・大きさ・種類により洗える量が変わります。布の動きが悪いときは、洗濯量や水量を調節してください。

粉石けん

溶け残りを防ぐため、あらかじめ溶かしてください

洗濯・脱水槽内で溶かす場合

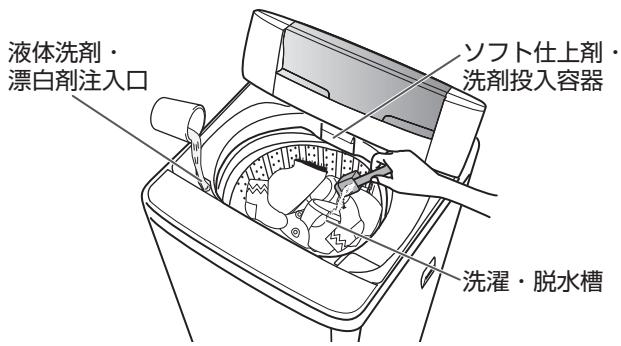
- 1 水栓を開き、電源を入れる
- 2 コースで「標準」を選び、水量「15L」・洗い「3分」を設定する → P28
- 3 上ぶたを閉め、スタート一時停止 ボタンを押してスタートする
- 4 給水が止まったら、スタート一時停止 ボタンで一時停止し、粉石けんを「洗濯・脱水槽」に均等に入れる
- 5 上ぶたを閉めて、再びスタート一時停止 ボタンを押してスタートする
 - ・運転終了後、電源を入れ直し、使用するコースや水量を設定し、洗濯を始めてください。

溶けにくい場合

- 1 バケツなどに約30°Cのぬるま湯を約5L入れる
- 2 十分かきまわしながら、粉石けんを少しづつ入れる
- 3 固まったり、粒が残ったりしないようによくかき混ぜ、「洗濯・脱水槽」に入れる
 - ・水栓を開き、電源を入れ、使用するコースや水量を設定し、洗濯を始めてください。

お願い

- ・粉石けんは、合成洗剤に比べ衣類に残りやすく黄ばみや臭いの原因になります。すすぎは十分に行ってください。
- ・使用量が多くなり、水温が低いと完全に溶けずに衣類に残ったり、ホースや洗濯・脱水槽内に残った粉石けんが浮き上がり衣類を汚すことがあります。その場合は、洗濯槽クリーナー(SWCLEAN-1)を使って「槽洗净」コース → P38でお手入れしてください。
- ・予約時は、粉石けんを使わないでください。（固まる恐れ）



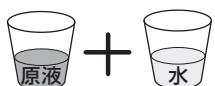
洗剤

粉末洗剤

「洗濯・脱水槽」に均等に入れる

液体洗剤

同量の水でうすめ、
「液体洗剤・漂白剤注入口」に入れる



お願い

- 洗剤は、入れすぎると泡が立ちすぎたり、すすぎが不十分になったりします。
- 溶けにくい洗剤は十分に水で溶かしてから入れてください。
- 固まった洗剤は碎いてから入れてください。
- ジェルボール型洗剤は、「洗濯・脱水槽」に直接入れてください。
- 予約時の洗剤の入れかた ➡ P32

漂白剤

粉末漂白剤

「洗濯・脱水槽」に均等に入れる

液体漂白剤

3倍の量の水でうすめ、
「液体洗剤・漂白剤注入口」に入れる



お願い

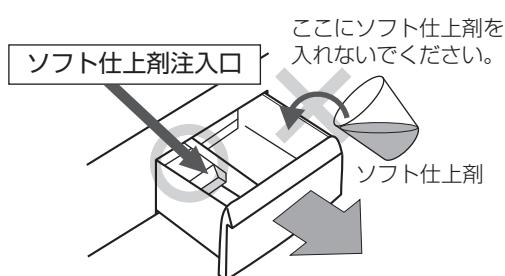
- 粉末漂白剤の使用量と使いかたはお使いの漂白剤容器の表示に従ってください。
- 塩素系漂白剤を直接、洗濯・脱水槽に入れたり、洗濯物にかけたりしないでください。
(変色・布破れの原因)
- 操作パネル部にこぼさないようにしてください。
- 予約時は酸素系漂白剤を使用してください。

ソフト仕上剤

洗濯前に「ソフト仕上剤・洗剤投入容器」に入れる

- 洗濯前に入れておくと、最終のすすぎで自動的に投入されます。
- すすぎ回数が1回でも自動的に投入されます。

1 「ソフト仕上剤・洗剤投入容器」を引き出す



2 「ソフト仕上剤注入口」に ソフト仕上剤を入れる

- 濃縮タイプは、2倍の量の水でうすめ、よく溶かしてから入れてください。
(固まる恐れ)



- 「ソフト仕上剤注入口」の「満量」位置以上に入れないでください。サイフォン現象によりソフト仕上剤がすぐに流れ出ることがあります。

3 「ソフト仕上剤・洗剤投入容器」を閉める

- 「ソフト仕上剤・洗剤投入容器」は確実に閉めてください。

お願い

- ソフト仕上剤は、入れすぎないでください。
(衣類の黒ずみの原因)
- 操作パネル部にこぼさないようにしてください。
- ソフト仕上剤を入れた後、長時間(12時間以上)放置しないでください。ソフト仕上剤が固まる場合があります。

ご注意

- 重曹は使わないでください。(故障の原因)
- 上ぶたなどのプラスチック部分に、洗剤・ソフト仕上剤・漂白剤がついた場合は、すぐに水を含ませたやわらかい布で拭き取ってください。
放置するとプラスチック部品が割れる原因になります。

コース内容と所要時間

()は手動で設定できる範囲

自動設定の内容

コース	容量(上限)	水量	洗い(約)	すすぎ	脱水(約)	所要時間(約)
標準 → P18	8.0kg	15L~45L (15L~64L)	7~8分	2回 [シャワー+ため]	7分	26~38分
自分流 → P20			設定内容による			
ゆったり → P18		15L~64L (15L~64L)	7~8分	2回 [シャワー+ため]	7分	26~38分
すすぎ1回 → P18		15L~45L (15L~64L)	7~8分	1回 [ため]	7分	28~35分
おいそぎ → P18		15L~64L (15L~64L)	5~6分	注水2回 [シャワー+注水]	5分	22~28分
念入り → P18			10~12分	注水2回	8分	42~52分
ナイト → P18			14~15分	2回 [ため]	9分	47~56分
つけおき → P18			67~68分	2回 [シャワー+ため]	7分	1時間26分 ~1時間38分
おしゃれ着 → P21	1.5kg	45L (32L~64L)	4分	注水2回*	1分	23~27分
ふとん・毛布 → P24	毛布 :4.5kg 綿毛布 :6.0kg 掛けふとん :1.8kg	64L (51L、64L)	12分	注水2回*	8分	52~53分
槽洗浄 → P38	—	変更できない	つけおき 11時間 + 洗い 5分	注水2回 + シャワー 45秒	30分	12時間



お知らせ

- 「標準」「自分流」「すすぎ1回」コースの布量検知の最高水量は45Lになります。64L、51Lは手動設定のみとなります。
- 所要時間は、給水量が毎分15Lのときの目安です。水道水圧・排水条件などにより変わります。
- シャワーすすぎ時、給水量が少なく(毎分5L以下)、すすぎ具合が不十分なときは、自動的にためすすぎを1回追加します。

お好み設定できる内容

洗い	すすぎ	脱水
15分	注水3回 3回	12分 7分 3分 1分 なし(消灯) 風乾燥3.5時間 (全点灯)
10分	注水2回 2回	
7分	注水1回 1回	
3分		
なし(消灯)	なし(消灯)	
		3分 1分 なし(消灯)
		12分 7分 3分 1分 なし(消灯)
槽洗浄は、コース内容を変更できない		

すすぎの種類

すすぎの前に排水して、脱水します。

シャワーすすぎ



洗濯・脱水槽をゆっくり回し給水と排水を行いますすぐ

ためすすぎ



設定水位まで給水後、水をためますすぐ

注水すすぎ



設定水位まで給水後、水を注水しながらすぐ

※「ふとん・毛布」「おしゃれ着」コースの注水すすぎ：

自動設定の場合、または、お好み設定で注水すすぎを設定した場合、最終すすぎの始めに注水を止めてためすすぎをします。
(ソフト仕上剤の効果を出すため)

洗濯する

標準コース

綿素材の下着など、普段着を洗濯したいときに

ゆったりコース

綿素材の下着などの普段着を
多めの水でしっかり洗いたいときに

すすぎ1回コース

超濃縮液体洗剤(すすぎ1回と表記されている液体洗剤)を
使用するときに

- すすぎ1回で終了するため、時間短縮と節水ができます。

ご注意

- 超濃縮液体洗剤(すすぎ1回と表記液体洗剤)以外を使用した場合、すすぎが不十分になります。

おいそぎコース

軽い汚れの衣類を手早く洗濯したいときに

念入りコース

がんこな汚れをきれいに洗濯したいときに

ナイトコース

音が気になる夜間の洗濯に

つけおきコース

しつこい汚れの衣類をつけおきしたいときに

脱水仕上り

お好みに応じて脱水の強さを変更することができます。

- 風乾燥を設定したときは、選べません。
- 「おしゃれ着」「ナイト」コースでは「しっかり」が選べません。

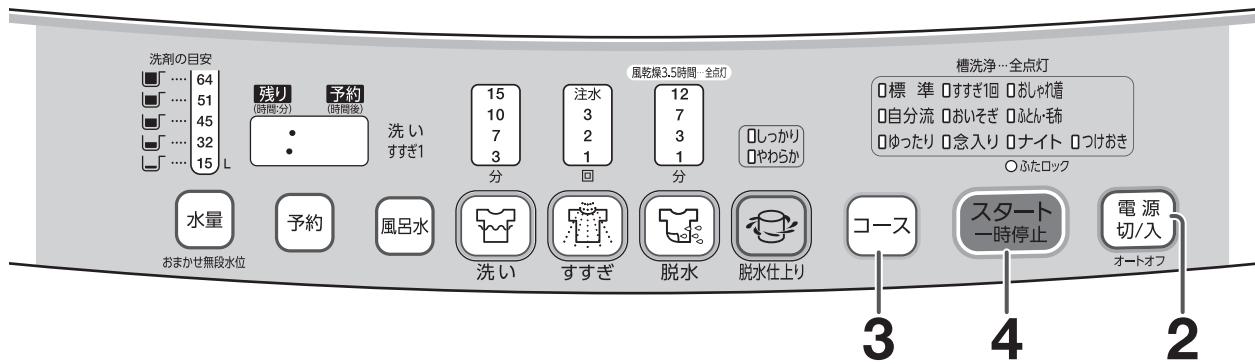


しっかり

脱水回転数を通常より高めて、しっかりと脱水します。
ジーンズやタオルなど厚手のもの、シワが気にならない衣類の脱水に
適しています。

やわらか

脱水回転数をおさえてやさしく脱水します。
デリケートな衣類の脱水時、型くずれやシワをおさえて仕上げます。



洗濯容量 8.0 kg 以下

1 水栓を開き、洗濯物を入れる

2 電源を入れる

3 コース 使用するコースを選ぶ

必要に応じ、
風呂水
脱水仕上り
「風乾燥」を設定してください。

4 スタートする

布量検知
→P13

- 水のない状態でパルセーターが回転し、布量検知を開始します。

検知中表示

- : - -

- 検知後に水量・洗濯行程内容・残時間を表示し、給水が始まります。

5 給水が始まっていると、洗剤を入れ、上ふたを閉める

- 粉末合成洗剤は、溶け残りを防ぐため洗濯・脱水槽内に均等に入れてください。
- 液体洗剤・ソフト仕上剤・漂白剤 → P15
(上ふたが開いていると洗い運転は始まりません。)

ブザーが鳴ったら、運転終了
水栓を閉じ、糸くずフィルターを掃除してください。

標準・ゆったり・すぎ1回・おいそぎ・念入り・ナイト・つけおきコース

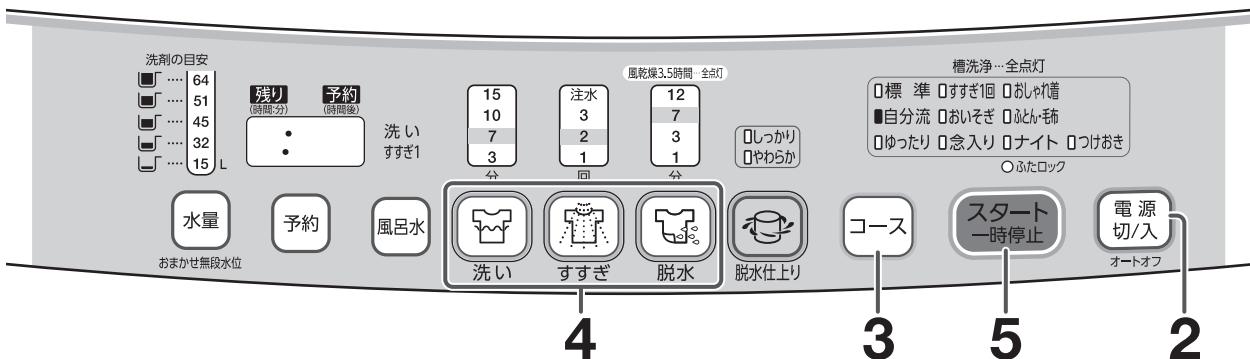
自分流の運転内容を記憶させる

自分流コース

お好みの運転内容を記憶させることができます。

次からは「自分流」を選ぶと前回設定した運転内容で運転することができます。

「水量」「予約」「脱水仕上り」は記憶しません。



洗濯容量 8.0 kg 以下

1 水栓を開き、洗濯物を入れる

2 電源切/入 電源を入れる

3 コース 「自分流」を選ぶ

- 記憶内容を表示します。変更がなければ 5 へ

4 洗い すすぎ 脱水 を押し、

お好みの時間、すすぎ回数・方法を設定する → P29

必要に応じ、風呂水 「風乾燥」を設定してください。
脱水仕上り

5 スタート 一時停止 スタートする

- 水のない状態でパルセーターが回転し、水量を表示します。
布量検知 → P13

6 給水が始まってから、洗剤を入れ、上ぶたを閉める

- 粉末合成洗剤は、溶け残りを防ぐため洗濯・脱水槽内に均等に入れてください。
- 液体洗剤・ソフト仕上剤・漂白剤 → P15
(上ぶたが開いていると洗い運転は始まりません。)

ブザーが鳴ったら、運転終了

水栓を閉じ、糸くずフィルターを掃除してください。

デリケートな衣類を洗濯する

おしゃれ着コース

デリケートな衣類の洗濯に適しています。
衣類の縮みを防ぐためにやさしく洗います。
「風乾燥」「予約」は設定できません。

洗濯できるもの(例)

取扱い表示が、

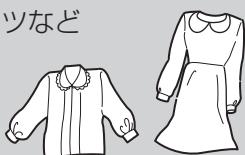


のデリケートな衣類

ウール、カシミヤ
アンゴラのセーター
カーディガンなど



絹、麻のワンピース
ブラウス、シャツなど



学生服、セーラー服
スラックス、スカート
ジャンパー
カーテンなど



洗濯できないもの(例)

芯地を多く使っており、型くずれするもの
ネクタイ、ジャケット、スーツなど

水につけるだけで著しい収縮や変色、表面変化を
起こす恐れのある素材や型くずれしやすいもの

レーヨン、キュプラおよびその混紡品、絹、ウールなどの中でも
強撚糸使いの生地、ジョーゼット、クレープ、ちりめんなど

毛倒れをするもの ピロードなどのパイル地

表面の凹凸などが消えやすいもの
シワ、エンボス、樹脂加工品など

皮革、毛皮、装飾品のついたもの

和服、和装小物

取扱い表示がないもの、素材が不明なもの
色落ちしやすいもの

防水性のマット・シートや衣類など ➡P6

自分流コース

おしゃれ着コース

洗濯前のチェック

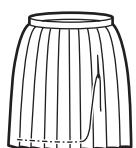
初めて洗う衣類は、色落ちしないか
確かめる

- 洗剤液を含ませた白いタオル
などを目立たない部分に強く
押しあて、タオルに色移りが
ないか確認してください。
- スカーフや外国製の衣類には色落ちしやす
いものがあります。



毛素材などでプリーツ加工のものは、
開かないように糸で留める

- 糸は乾いてから取ってください。



ボタン・刺しゅうが付いている衣類は
裏返す

シミや部分汚れがないか確かめる

- シミは裏側にタオルをあて
洗剤液をつけ、一定方向に
ブラッシングしてください。
- ポケット周り・そで口・えり・
すその汚れは、洗剤液をつけ
ブラシなどで軽くたたいて
落としてください。

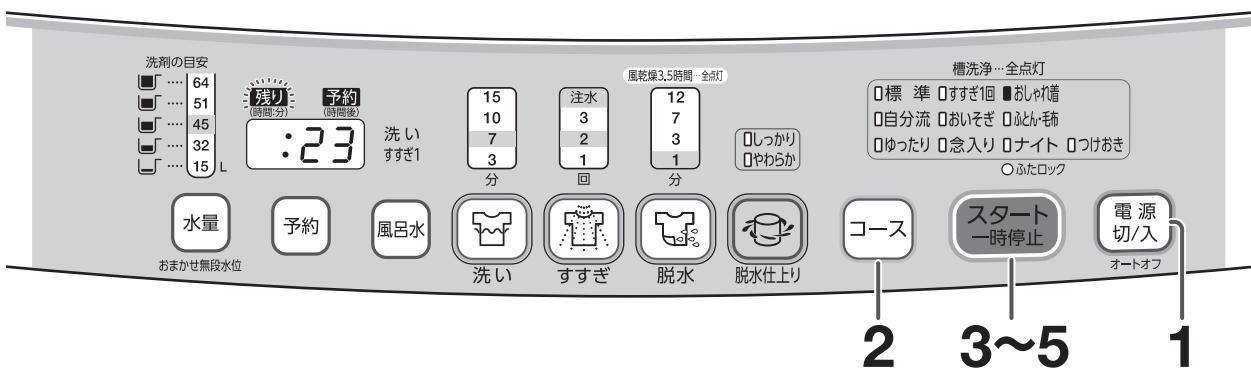


カーテンなどの大物以外は、洗い時間を
7分以内にする

- 自動設定は、4分になっています。
(縮みをおさえるため)
- カーテンのフックは、必ずはずしてください。

デリケートな衣類を洗濯する(つづき)

おしゃれ着コース

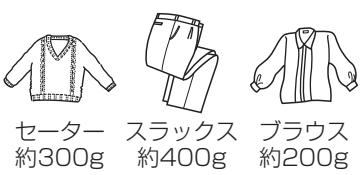


洗濯容量 1.5 kg 以下

■洗える量の目安

水量	洗える量
64L	1.5 kg 以下
51L	
45L 自動設定	0.8 kg 以下
32L	0.2 kg 以下

■重さの目安



セーター スラックス ブラウス
約300g 約400g 約200g



お知らせ

- 水量は45Lに自動設定されます。お好みで変更できますが、15Lは設定できません。
(布傷み防止)
- 運転終了後、すぐに衣類を取り出し、陰干してください。長時間放置すると、シワや縮みの原因になります。

1 水栓を開き、電源切/入 電源を入れる

2 上ぶたが閉まっていることを確認し

コース「おしゃれ着」を選ぶ

必要に応じ、風呂水 脱水仕上り を設定してください。

• 脱水仕上り のしつかりは選べません。

3 スタート一時停止 スタートする

4 給水が止まったら、スタート一時停止 で一時停止し、上ぶたを開いて液体中性洗剤を入れ、手で軽く混ぜる

- 洗濯・脱水槽内の水温を30°C以下にしてください。
- 必要に応じ、ソフト仕上剤を入れます。→P15
- 上ぶたを開くタイミングにより、「ピピッ」音とともに「」を表示する場合があります。安全のため、運転中に上ぶたが開いたことを示す注意表示です。故障ではありません。
上ぶたを閉めると運転を再開します。

5 洗濯物をたたんで水中に押し込み、
上ぶたを閉め、再びスタート一時停止 スタートする

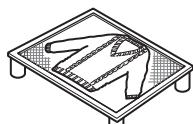
(上ぶたが開いていると洗い運転は始まりません。)

ブザーが鳴ったら、運転終了
水栓を閉じ、糸くずフィルターを掃除してください。

干しかた

・風通しの良い日陰に干してください。

ウール、アンゴラ
カシミヤなどのセーター



形を整え、裏返して平干し

絹、麻などの
ブラウスやワンピース



ハンガー干し

スカート



型を整えてハンガー干し
(伸びやすいものは平干し)

スラックス



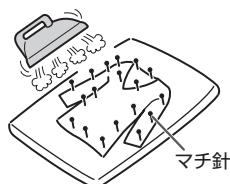
折り目を合わせて
ハンガー干し

縮んだとき

1 伸ばしたい寸法に広げて
マチ針を打つ

2 スチームアイロンを浮かせた
状態でスチームをたっぷりかける

3 乾くまでそのままにしておく



・衣類購入時、型紙をとっておくと便利です。

アイロン仕上げ

- ・衣類の取扱い表示に従ってください。
- ・でかりの出やすいスカート・スラックスやししゅう・ビーズのついたものは当て布をしてください。

アイロンの適正温度			当て布をしてアイロン がけをしてください。	アイロンがけが できません。
綿・麻	ポリエステル・毛・絹	アクリル系・ナイロン		
 180~210°C ~200°C	 140~160°C ~150°C	 80~120°C ~110°C スチームなし		
			付記用語 あて布使用	

■セーター

全体の仕上げ

スチームアイロンを
軽く浮かせて
スチームをかけ、
形を整える



そで口などの部分仕上げ

手でたて方向に引っ張って
形を整える
・伸びきったゴム編み部分には、
たっぷりスチームをかける
・押さえがけは、
しない



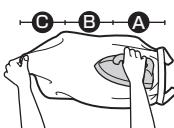
■スカート

左手を常に使い、少し引っ張るようにするのがポイントです。

1 ファスナー
まわりを
かける



2 A の部分
から順に、
3段階に分
けてかける



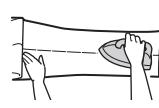
3 そそを
微調整する



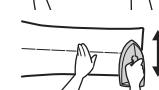
1 ファスナーまわ
りと腰まわりを
プレスする



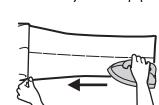
2 センターを
プレスする



3 そそを
プレスする



4 前・後の線を
プレスする



ふとん・毛布を洗濯する

ふとん・毛布コース

毛布・掛けふとんなどの大物の洗濯に適しています。

必ず、**大物洗い用洗濯ネット(CN-3)**をご使用ください。別売→P50

使用しないと洗濯物が洗濯・脱水槽からはみ出し、擦れて洗濯物や本体を傷めたり、水が飛び散ったりする恐れがあります。

「風乾燥」は設定できません。

洗濯できるもの

毛布

- 取扱い表示が  の
●アクリルまたはポリエステル100%のマイヤー・タフト毛布
大きさ ダブルサイズ (180cm×230cm) 以下

洗濯容量 4.5 kg 以下

綿毛布

大きさ シングルサイズ (140cm×200cm) 以下

洗濯容量 6.0 kg 以下
1.5kgのもの 4枚まで

ふとん

- 取扱い表示が  の
●中わたがポリエステル100%の夏掛けふとん
大きさ 180cm×210cm以下

洗濯容量 1.8 kg 以下
中わた: 1kg以下

- 洗濯機で洗えると記載されている羽毛掛けふとん
大きさ 150cm×210cm以下

洗濯容量 1.8 kg 以下

洗濯できないもの

毛布

- 純毛の毛布

電気毛布

電気毛布は洗えるものと洗えないものがあります。電気毛布の取扱説明書に従ってください。

ロングパイル(毛足1cm以上)の毛布

洗濯すると毛倒れする恐れがあります。

ふとん

- 取扱い表示のないもの

側生地がタオル地のもの (毛足1cm以上)

洗濯すると毛倒れする恐れがあります。

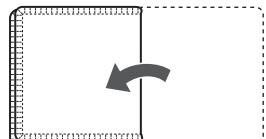
中綿がポリエステル、 羽毛以外のもの

洗濯前の準備

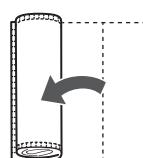
大物洗い用洗濯ネットに入れてください

シングルサイズの場合

- 1 長い方を
2つ折りにする

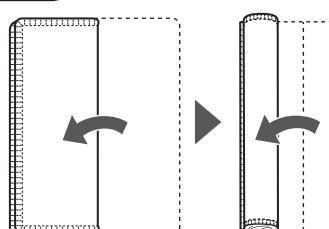


- 2 同じ方向に
3つ折りにする



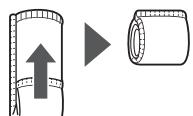
ダブルサイズの場合

- 1 短い方を
2つ折りにする



- 2 同じ方向に
3つ折りにする

3 巻く

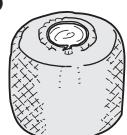


4 フチのある方を下にして 洗濯ネットに入れる



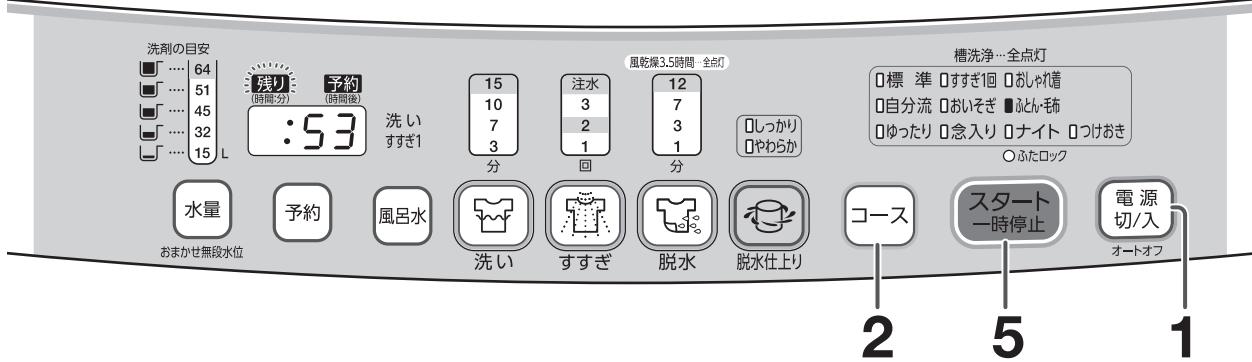
5 ひもを固く結んでリボン結びにする

- リボン部分は洗濯ネットと毛布の間にはさみ込んでください。



お願い

- ゴミや糸くずは、取り除いておいてください。
- 綿毛布を2枚以上入れる場合は、重ねて折りたたんでください。



1 水栓を開き、電源切/入 電源を入れる



お知らせ

- 水量は64Lに自動設定されますが、51Lに変更することもできます。

2 コース 「ふとん・毛布」を選ぶ

必要に応じ、風呂水 脱水仕上 を設定してください。

ご注意

- 洗剤は、入れすぎないようにしてください。入れすぎると溶けずに残ることがあります。
- 夏掛けふとん・羽毛掛けふとんは、水に浮かないように均一によく押し込んでください。

3 洗剤を入れる

- 粉末合成洗剤は、溶け残りをなくすため、約30℃のぬるま湯(約5L)に入れ、よく溶かしてください。溶かさずに入れると、白く残ることがあります。
- 液体洗剤・ソフト仕上剤・漂白剤 ➡ P15



4 洗濯ネットに入れた毛布・掛けふとんを入れる

- 横向きに入れ、洗濯・脱水槽内で、洗濯ネットの口側が上になるように起こすと、入れやすくなります。



5 上ぶたを閉め、スタート一時停止 スタートする

(上ぶたが開いていると洗い運転は始まりません。)

ブザーが鳴ったら、運転終了
水栓を閉じ、糸くずフィルターを掃除してください。

洗濯が終わったら

取り出すときは

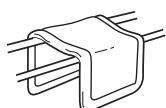
- 洗濯ネットのひもをほどき、毛布・掛けふとんの中心部を持って引き出す



乾燥は

風通しのよい日陰で自然乾燥、または毛布乾燥機能のある衣類乾燥機で乾燥する

- 毛布は生乾きのうちにブラッシングするときれいに仕上がります。
- 綿毛布・掛けふとんの乾燥は、その取扱い表示に従ってください。



風乾燥をする

洗濯・脱水槽の高速回転で大量の風をとりこみ、ヒーターを使わない省エネ方式で洗濯物の水分を飛ばします。少量の化繊混紡衣類の乾燥や、洗濯物の干し時間の短縮に使用します。

「おしゃれ着」「ふとん・毛布」「槽洗净」コースでは、設定できません。

- 洗濯物の量・種類、気温、湿度、設置環境により仕上がり具合が変わります。
- 乾きムラや乾燥不足があるときは、その程度に応じて再度運転してください。
- ヒーターを使わないので、乾いていても洗濯物が冷たいので、乾いていないように感じる場合があります。

風乾燥できるもの

(例)



トレーニング
ウェア



ワイシャツ



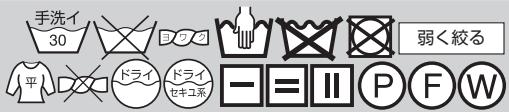
作業服

ほぼ乾燥できる容量：化繊混紡 3kg以下

干し時間を短縮できる容量：4kg以下

風乾燥できないもの

下記の取扱い表示のある衣類



色落ちしやすい衣類

ウールの衣類

シワが気になる衣類 (綿100%シャツなど)

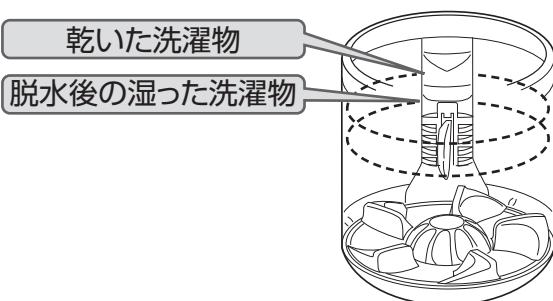
型くずれしやすい衣類 (肩パット入りなど)

防水性のマット・シートや衣類など ➡P6

毛布・掛けふとん・シーツ

3kgの目安

押さえつけないで入れた場合

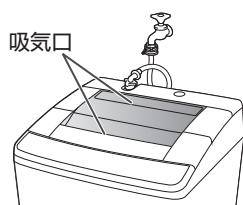


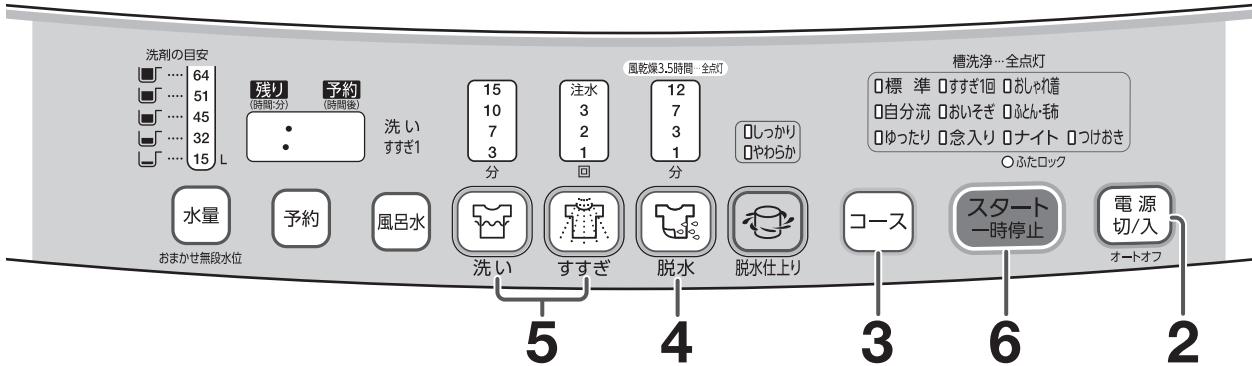
ご注意

- 洗濯物の入れすぎは、乾燥不足や、シワ、洗濯物の飛び出しによる破れの原因になります。
- フリースなど厚手の衣類を風乾燥するときは、容量を2kg以下にしてください。運転中に飛び出し、破れる原因になります。

お願い

- 上部に風乾燥用の吸気口があります。
吸気口の上に物を置かないようにしてください。
- 定期的に吸気口をお手入れしてください。
目詰まりすると「風乾燥」の性能が低下します。 ➡P37





風乾燥時間：3.5時間（固定）

洗濯コース+風乾燥

風乾燥のみ

1 水栓を開く



お知らせ

- 洗濯物をほぐすために定期的にかくはん運転をします。
- 「自分流」コースでは「風乾燥」を記憶します。
- は設定できません。
脱水仕上

2 洗濯物を入れ、 電源を入れる

- 風乾燥運転のみの場合、洗濯物をほぐして片寄らないように入れてください。
→ 振動が少なく乾きが早くなります。

3 使用するコースを選ぶ

3 上ぶたを閉め、「標準」を選ぶ

4 脱水時間を全て点灯させる

5 を押し、 洗い時間・すすぎ回数を消灯させる

6 スタートする

7 給水が始まってから、洗剤を入れ、上ぶたを閉める

- 必要に応じ、ソフト仕上剤・漂白剤を入れます。→P15
(上ぶたが開いていると
洗い運転は始まりません。)

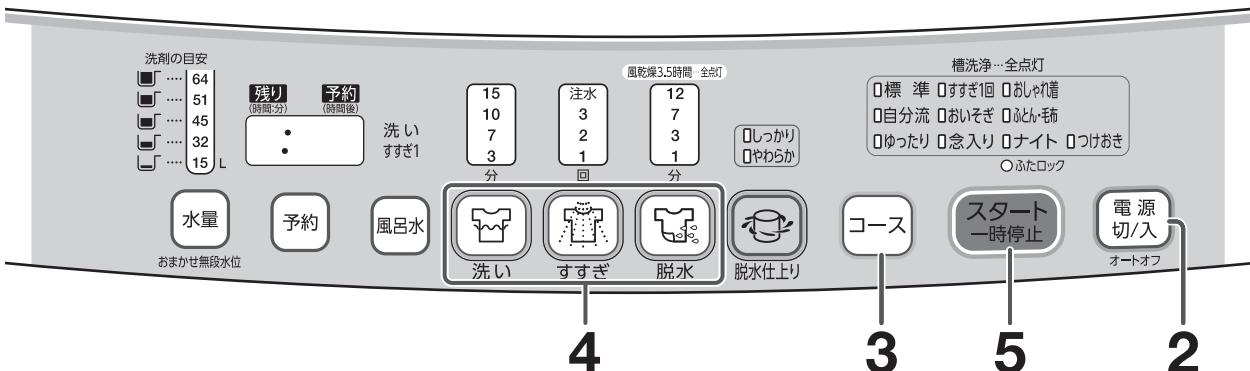
ブザーが鳴ったら、運転終了

8 水栓を閉じ、糸くずフィルターを掃除する

風乾燥をする

コースの運転内容を変更する【お好み設定】

各コースの運転内容をお好みで変更して、「洗い」「すすぎ」「脱水」を個別に組み合わせたり、時間やすすぎ回数・方法などの内容を変更したりできます。ただし、変更した内容は記憶しません。



お知らせ

- 変更した内容は記憶しません。記憶させたいときは、「自分流」コースをご利用ください。
- すすぎや脱水から始めるときは、洗濯物の片寄りによる異常振動を防ぐため、洗濯物は均等に入れ、上から手で押してください。
- 「」表示の場合は、再度洗濯物を均等に入れ直してください。

1 水栓を開き、洗濯物を入れる

- 「おしゃれ着」→P22「ふとん・毛布」→P24～25 コースの場合は、洗剤・洗濯物の入れかたが異なります。

2 電源切/入 電源を入れる

3 コース 使用するコースを選ぶ

4 洗い すすぎ 脱水 を押し、

お好みの時間、すすぎ回数・方法を設定する

必要に応じ、 風呂水 脱水仕上り 「風乾燥」を設定してください。

5 スタート一時停止 スタートする

- 水のない状態でパルセーターが回転し、水量を表示します。（「おしゃれ着」「ふとん・毛布」コースを除く） 布量検知→P13

6 必要に応じて洗剤を入れ、上ぶたを閉める

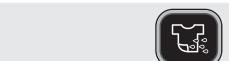
- 粉末合成洗剤は、溶け残りを防ぐため洗濯・脱水槽内に均等に入れてください。
- 液体洗剤・ソフト仕上剤・漂白剤→P15
(上ぶたが開いていると洗い運転は始まりません。)

ブザーが鳴ったら、運転終了

水栓を閉じ、糸くずフィルターを掃除してください。

洗い・すすぎ・脱水の個別運転

 このボタンを押して、
時間や回数を設定してください。
 このボタンを押して、
表示を消灯させてください。

こんなときは	運転内容	標準・ゆったり すすぎ1回・おいそぎ 念入り・ナイト・つけおき	自分流 おしゃれ着 ふとん・毛布
洗いだけしたいとき	洗いのみ 水は残ります。	 洗い	 洗い  すすぎ  脱水
予洗いしたいとき のりづけしたいとき ➔ P34	洗い→脱水	 洗い  脱水	 洗い  すすぎ  脱水
すすぎの水を再利用したいとき 脱水しない方がよいもの すぐ干さないとき	洗い→すすぎ 水は残ります。	 洗い  すすぎ	 洗い  すすぎ  脱水
すすぎだけしたいとき	すすぎのみ 排水→脱水から始めます。 水は残ります。	 すすぎ	 洗い  すすぎ  脱水
すすいで脱水したいとき	すすぎ→脱水 排水→脱水から始めます。	 すすぎ  脱水	 洗い  すすぎ  脱水
脱水だけしたいとき	脱水のみ 水があれば排水から始めます。	 脱水	 洗い  すすぎ  脱水
排水だけしたいとき	排水のみ		洗濯・脱水槽内の水を排水したい ➔ P33

コースの運転内容を変更する

洗い・すすぎ・脱水の内容の変更

設定できる内容は、コースにより異なります。➔ P17

洗い時間

洗い		洗うもの(例)
7分	▼	普通の汚れもの
10分	▼	
15分	▼	汚れのひどいもの
なし (消灯)	▼	洗いなし
3分	▼	汚れの少ないもの

すすぎ回数・方法

標準・自分流 ゆったり・すすぎ1回 おいそぎ・つけおき	念入り・おしゃれ着 ふとん・毛布 ナイト
1回	ため1回
注水1回	注水1回
2回	シャワー1回+ため1回
注水2回	シャワー1回+注水1回
3回	ため3回
注水3回	注水3回
なし (消灯)	すすぎなし

脱水時間

脱水	脱水するもの(例)
12分	厚物
風乾燥 (全点灯)	風乾燥 3.5時間
なし (消灯)	脱水なし
1分	シワになりやすいもの
3分	化織
7分	普通の洗濯物

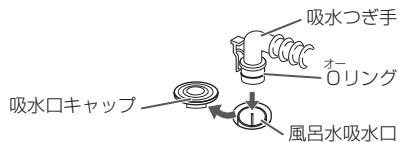
風呂水を使って洗濯する

風呂水吸水ホースの準備

1 吸水口キャップをはずし、

吸水つぎ手を風呂水吸水口に差し込む

- 吸水口キャップはなくさないよう保管してください。
- 上に持ち上げてはすれないと確認してください。
- オーリングは、はずしたり傷つけたりしないでください。吸水できなくなります。



2 風呂水吸水ホースの長さを調整し、 浄化フィルターを差し込む

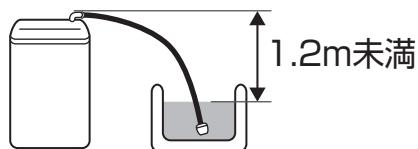
- 吸水中は風呂水吸水ホースが垂れ下がるため、長めに調整してください。

長い場合…浄化フィルター側を切る
短い場合…別売の風呂水吸水ホースを使う
別売 → P50



3 浄化フィルターを浴槽に沈める

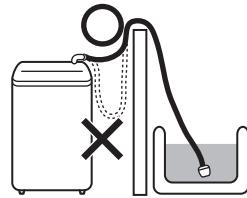
- 風呂水吸水ホースの最も高い位置から水面までの高さは、1.2m未満にしてください。



セット時のご注意

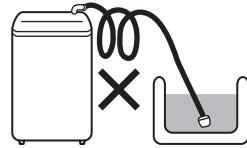
- ▶ 高い壁を越えるときは、たるみをなくす

- 吸水できません。



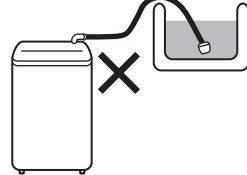
- ▶ 卷いたまま使用しない

- 吸水できません。



- ▶ 本体が浴槽の水面より低い場所では使用しない

- サイフォン現象により、水があふれます。



- ▶ 浄化フィルターが浮き上がらないようにする

- 吸水中は水の重さで風呂水吸水ホースが垂れ下がり浄化フィルターが浮き上がりやすくなります。おもりなどで浮き上がらないようにしてください。

- ▶ 風呂水吸水ホースを傷つけない

- 吸水できません。

- 引き戸などで、はさまない

- 無理な力をかけたり、引っ張ったり、ぶんだりしない

- コンクリート角やとがった金属物(サッシ窓や浴室ドア)とのこすれに気をつける

風呂水吸水ホースの片付け

使用しないときは、本体から風呂水吸水ホースを取りはずしてください。

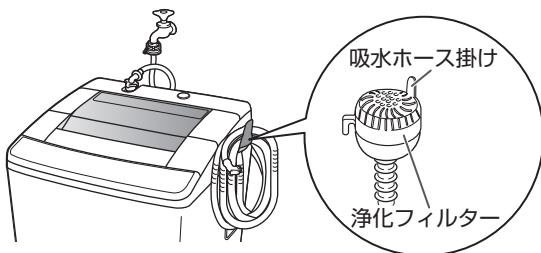
1 浴槽から浄化フィルターを取り出し、 本体から吸水つぎ手を取りはずし 風呂水吸水ホース内の残水を抜く

お手入れ 風呂水吸水口 1・2 → P36

- 洗濯物は洗濯・脱水槽から出しておいてください。
- 浄化フィルターを浴槽に入れたまま、吸水つぎ手をはずさないでください。

2 風呂水吸水口に吸水口キャップをする

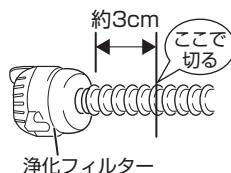
3 浄化フィルターを本体に掛け、吸水ホース掛けを使って、下図のように収納する



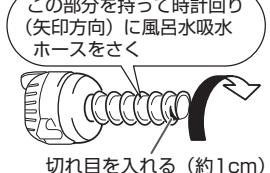
浄化フィルターの取りはずしかた

浄化フィルターは一度取り付けると簡単に取りはずせません。取りはずすときは下記の手順に従ってください。

1 浄化フィルターの根元から 約3cmのところで風呂水 吸水ホースを切断する



2 浄化フィルターに付いている風呂水吸水ホースを取り除く



お買い上げ後、初めて使用するときは 水道水による運転を行ってください。

- 本体内蔵の風呂水ポンプの中に、風呂水を吸い上げる運転に必要な一定量の水を給水させるためです。（呼び水）

1 水栓を開き、洗濯物を入れる

- 必ず水栓を開けてください。

呼び水や、水道水によるすすぎ時、ソフト仕上剤の投入時、給水中に風呂水がなくなったときに、水道水が必要です。

- 「おしゃれ着」→P22 「ふとん・毛布」→P24~25コースの場合は、洗剤・洗濯物の入れかたが異なります。

2 電源を入れる

3 コース 使用するコースを選ぶ

必要に応じ、 を設定してください。
脱水仕上り

4 風呂水 風呂水の使用行程を設定する

5 スタート 一時停止 スタートする

- 水のない状態でパルセーターが回転し、水量を表示します。（「おしゃれ着」「ふとん・毛布」コースを除く）
布量検知→P13

6 給水が始まってから 洗剤を入れ、上ぶたを閉める

- 必要に応じ、ソフト仕上剤・漂白剤を入れます。→P15
(上ぶたが開いていると洗い運転は始まりません。)

ブザーが鳴ったら、運転終了

水栓を閉じ、糸くずフィルターを掃除してください。

■風呂水使用行程の設定のしかた

風呂水	表示 点灯 消灯	洗い すすぎ1
1回押す	洗い すすぎ1	 → 
2回押す	洗い すすぎ1	 → 
3回押す	洗い すすぎ1	風呂水は 使用しません

「すすぎ1」まで風呂水を設定すると

- シャワーすぎは、ためすすぎまたは注水すぎに変わります。
(「標準」「自分流」「ゆったり」「おいそぎ」)
(「つけおき」コース)
- 「すすぎ1回」コースも、すぎが風呂水になります。
- すぎが2回以上の場合、2回目以降のすぎは水道水になります。

■はじめは水道水による給水

水道水の給水
(約5秒間)



風呂水の吸水

- 風呂水ポンプへの呼び水のため、風呂水吸水前に水道水が給水されます。
- ホース内の空気を抜くため、風呂水を吸水するまで約1分かかります。



お知らせ

- 「槽洗浄」コースは風呂水設定できません。
- 風呂水がなくなったり、洗濯途中で吸水しなくなった場合は、水道水に切り換わり、選んでいる風呂水洗濯表示を点滅しながら運転を継続します。
- 洗いの始めから風呂水を正しく吸水せずに水道水に切り換わった場合、運転終了後、20分間「U6」が点滅します。→P48
- 「風呂水」はスタートして約40秒後に設定内容を記憶します。電源を入れ、 を押すと前回設定した内容が点灯します。
- お好み設定と風呂水設定が異なる場合は、お好み設定の洗濯内容で進行します。
(例) お好み設定を「洗い」のみ、風呂水設定を「洗い～すすぎ1」にした場合、運転は洗いで終了します。
すぎは行いません。

お願い

- 入浴剤はソフト仕上剤と反応して衣類にうすい変色をおこすことがあります。入浴剤の注意書を確認してください。変色した場合は、すぐに洗剤を入れて洗濯してください。
- 発泡性のある入浴剤では、ポンプ内部の発泡により吸水できない場合があります。

予約運転をする

運転終了時間を予約できます。

「おしゃれ着」「槽洗浄」コースは設定できません。



お知らせ

- 停電時や電源プラグをコンセントから抜いたときは、予約が取り消されます。
- 運転終了時間は、水道水圧・排水条件などで変わります。

お願い

- 水栓からの水もれがないか確認してください。
- 色移りしやすい衣類は、一緒に洗濯しないでください。
- 衣類のシワ付きを防ぐため、運転終了後すぐに干してください。

粉石けん

固まる場合があるので使わないでください。

ソフト仕上剤

予約時は長時間放置するため、衣類の上にこぼした場合は、水洗いしてください。

落ちないときは、洗剤を付けてみ洗いしてください。(シミ・色落ち・傷みの原因)

漂白剤

酸素系をお使いください。塩素系は変色や損傷の原因になるため、使わないでください。

予約待機中の運転内容の確認

予約 を押す
(5秒間表示)

予約の取り消し

電源を切る

予約の変更

一度電源を切って
設定しなおす

1 水栓を開き、洗濯物を入れる

- 「ふとん・毛布」コース ➡ P24~25では、洗剤・洗濯物の入れかたが異なります。

2 電源を入れる

3 コース 使用するコースを選ぶ

必要に応じ、 「風乾燥」を設定してください。
 脱水仕上り

4 予約 運転終了時間を設定する

- 最長 12 時間後までを 1 時間単位で予約できます。

5 スタート 一時停止

- 水のない状態でパルセーターが回転し、水量を表示します。
(「ふとん・毛布」コースを除く)
布量検知 ➡ P13

6 洗剤を入れ、上ぶたを閉める

- スタートして約2分後、予約表示以外が消灯します。
洗剤の目安（水量）を早めに確認してください。
(上ぶたが開いていると洗い運転は始まりません。)

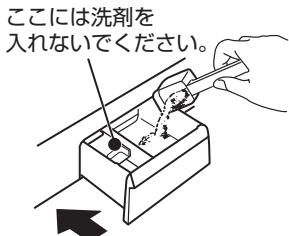
ブザーが鳴ったら、運転終了

水栓を閉じ、糸くずフィルターを掃除してください。

予約時の洗剤の入れかた

粉末合成洗剤

「ソフト仕上剤・洗剤投入容器」を手前に引き出し、容器の右側に洗剤を入れます。
容器がぬれている場合は、洗剤がこびりつくため、乾いた布で拭いてから入れてください。



液体洗剤・液体漂白剤・ソフト仕上剤

すぐに洗濯する場合と同じ場所に入れてください。 ➡ P15

ソフト仕上剤・
洗剤投入容器



非コンパクトタイプ(水30Lに対して40g以上)の場合

洗濯物にふれないように白物のハンカチなどに軽く包み、洗濯・脱水槽の周辺部に押し込みます。
洗剤に含まれている蛍光剤による衣類の変色を防ぐためです。



こんなとき

洗濯液を2度使いたい

下記手順とお好み設定→P28をお読みください。

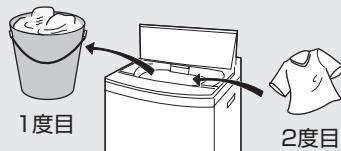
1度目は汚れの少ないもので、
汚れのひどいものは2度目に洗いましょう。

- 1 度目の洗濯物と洗剤を入れ、
使用するコースで「洗い」のみ運転する



- 2 洗濯物を取り出し、
2度目の洗濯物を入れる

- ・洗濯物が洗濯液にひたるよう、上から押さえます。
- ・必要に応じて洗剤を追加します。直接、洗濯・脱水槽へ入れてください。



- 3 使用するコースと水量を設定し、
「洗い→すすぎ→脱水」運転をする

- 4 運転終了後、2度目の洗濯物を取り出し、
1度目の洗濯物を戻す
・洗濯物は均等に入れてください。



- 5 使用するコースと水量を設定し、
「すすぎ→脱水」運転をする

終了ブザー音を消したい

電源「入」の状態で を約4秒間
押し続ける

- ・「ピー」と鳴り、設定が完了

上記と同じように操作する
・「ピピッ」と鳴り、設定が完了

予約運転をする

洗濯・脱水槽内の水を排水したい

- 1 上ぶたを閉める

- 2 電源「入」の状態で を約4秒間
押し続ける
・「ピー」と鳴り、設定が完了

- 3 スタートする

こんなとき

運転途中に変更したい

・水量

すすぎ終了まで変更できます。

・洗い・すすぎ・脱水・風乾燥の内容

洗い終了まで変更できます。

その他の変更は、電源を入れ直し、
設定し直してください。

こんなとき（つづき）

自動設定水量を調節したい

自動で決まる水量を、少なめや多めに調節することができます。洗濯をする前にあらかじめ設定してください。

- 電源「切」の状態で  を押しながら、電源を入れ、そのまま  を約4秒間押し続ける
 - 「ピー」と鳴り、 を表示します。

2 を押す

- 押す度に調節する水量が変わります。
- 水量は、洗濯物の量や質・水道水圧により変わります。
- 最低水量15L～最高水量64Lの範囲内で調整されます。



	初期
	+約3L
	+約6L
	+約9L
	+約12L
	+約15L
	-約3L
	-約6L
	-約9L

3 電源を切る

- 電源を切っても、設定内容を記憶しています。

解除

上記と同じように操作する

-  (初期)に設定する

チャイルドロックを設定したい

子供の安全のため、運転停止中や電源が「切」のときも、上ぶたが開かないようにすることができます。

- 電源「入」の状態で  を約6秒間押し続ける
- 「ピー」と鳴り、設定完了

解除

上記と同じように操作する

- 「ピピッ」と鳴り、解除完了

- チャイルドロック設定時には、運転スタート前や一時停止中、「UL」を表示します。
- 一度設定すると、電源を切っても解除するまで開けられません。いつでも設定／解除ができます。

のりづけをしたい

洗濯容量 1.5kg以下

使用できるのり

洗濯機用の化学合成のり(酢酸ビニール系)

- 故障の原因になるため、上記以外は使わないでください。

1 水栓を開き、洗濯物を入れる

2 電源を入れる

3 で「標準」を選び、

 (下表参照)・ 「3分」・ 「1分」

洗い 脱水

水量 洗える量

51L 1.5 kg 以下

45L 0.5 kg 以下

お好み設定 → P28

4 上ぶたを閉め、 スタートする

5 給水が止まったら、 で一時停止し、洗濯のりを洗濯・脱水槽内に均等に入れる

6 上ぶたを閉め、再び スタートする

7 運転終了後、できるだけ早く洗濯物を取り出す

ご注意

- のりづけした洗濯物は、衣類乾燥機で乾かさないでください。乾燥機のフィルターの目詰まりの原因となります。
- 糸くずフィルターにたまつた糸くずを取り除いてください。のりで固まって取れにくくなります。

糸くずフィルター → P37

のりづけ後は洗濯・脱水槽を洗ってください
のりが残っていると、故障の原因になります。

1 洗濯物を取り出した後、電源を入れ、

 で「おいそぎ」を選び

 「64L」・ 「7分」・ 「1分」

洗い 脱水

お好み設定 → P28

2 上ぶたを閉め、 スタートする

- 運転終了後、水栓を閉じてください。

凍結の恐れがある

運転終了後も、給水ホースや風呂水吸水ホース、洗濯・脱水槽内には水が少し残っています。気温が低くなると、その水が凍結してしまうことがあります。

凍結防止方法

その1 凍結防止(残水排水)設定をする

残っている水を運転終了9分後に、自動で排水します。
設定すると運転終了してから10分間「UD」を表示します。

電源「入」の状態で、を
約6秒間押し続ける

- 「ピー」と鳴り、設定完了

解除

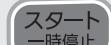
上記と同じように操作する

- 「ピピッ」と鳴り、解除完了

その2 給水ホース・風呂水吸水ホース・ 洗濯・脱水槽の水を抜く

1 水栓を閉め、上ぶたを閉める

2 電源を入れ、で「おしゃれ着」を選ぶ

3 スタートし、すぐに電源を切る

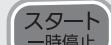
- 給水ホース内の水を抜き、水圧を下げて水の飛び散りを防ぐためです。

4 給水ホースの水栓側をはずし、
給水ホース内の残水をバケツなどで受ける



5 浴槽から浄化フィルターを取り出す

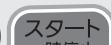
6 電源を入れ、で「おしゃれ着」を選び
を押す

7 スタートし、約1分後に電源を切る

- 風呂水吸水ホース内の残水を吸い上げるためです。

8 吸水つぎ手を風呂水吸水口からはずし、
風呂水吸水ホース内の残水をバケツなどで受ける

9 電源を入れ、を「ピー」と鳴るまで
約4秒間押し続ける

10 スタートする

- 洗濯・脱水槽内の水を排水するためです。

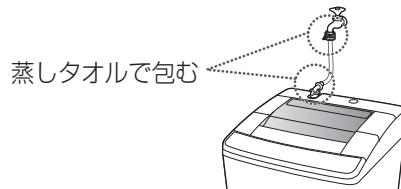
その3 風呂水ポンプ部を保温する

内蔵している風呂水ポンプには常に水が入っています。
本体の後ろ上部に毛布などをかぶせて保温してください。



凍結したときは…

1 給水ホースの接続部を蒸しタオルで包む



2 水栓を閉め、給水ホースをはずし、 お湯（50°C未満）につける

- 風呂水吸水ホース・浄化フィルターも同様にお湯につける。



3 約2Lのお湯（50°C未満）を 洗濯・脱水槽に入れ、約10分間放置する

4 給水ホース・風呂水吸水ホースを つないで水栓を開き、下記内容を確認する

- 手でパルセーターが回せるか
- 運転して給水・排水するか
- 風呂水を吸水するか

お願ひ

- 風呂水ポンプ・風呂水吸水ホースなどは、
凍結した状態で使わないでください。
(故障の原因)

こんなとき

お手入れ

⚠ 警 告



本体各部に直接水をかけない
(感電・漏電火災の原因)



お手入れの際は、
電源プラグをコンセントから抜く
(感電・けがの原因)

⚠ 注 意



浄化フィルターを浴槽に入れたまま、
吸水つき手をはずさない
(サイフォン現象により水があふれ出し、
床をぬらす原因)

風呂水吸水
ホース関係

お手入れの前に… 洗濯物は、洗濯・
脱水槽から出しておいてください。
• 風呂水吸水ホースの残水でぬれる
のを防ぐためです。

月1回
程度

風呂水吸水口 (ポンプフィルター)

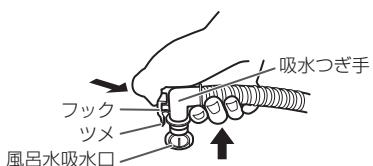


1 浴槽から浄化フィルターを取り出す

- 排水できるところに置いてください。

2 吸水つき手を取りはずし、 風呂水吸水ホース内の残水を抜く

- 水の飛び散りを防ぐため、フックを指で押し、
ツメをはずしてゆっくり持ち上げます。



3 ポンプフィルターを取り出し、 ゴミを洗い流す

- ポンプフィルターの芯棒を前後左右に倒し気味にして取ると簡単に取り出せます。



4 元どおりに取り付ける

- ポンプフィルターは、必ず取り付けてください。
(風呂水ポンプの故障の原因)

ご注意

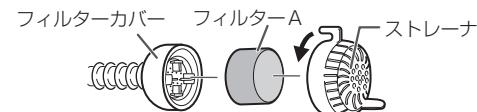
- ゴミが詰まったまま使用すると、風呂水の出かたが悪くなります。

週1回
程度

浄化フィルター



1 ストレーナを左に回してはずす



2 ストレーナとフィルターAを水洗いする

3 フィルターBのゴミを毛のかたいブラシなどで取る



4 元どおりに取り付ける

- フィルターAをフィルターカバーにはめ込む
- ストレーナをフィルターカバーにかぶせ、
右方向へ止まるまで回して取り付ける



お知らせ

- フィルターAは消耗部品です。お買い上げの販売店にご相談のうえ、お買い求めください。別売 ➔ P50
- ゴミが詰まつたまま使用すると、風呂水の出かたが悪くなり、吸水量不足で自動的に水道水に切り換わる場合があります。

月1回
程度

風呂水吸水ホース



一般家庭用に市販されている浴室などの排水口用洗浄剤をお使いください。

1 浴槽から浄化フィルターを取り出し、 本体から風呂水吸水ホースを取りはずす

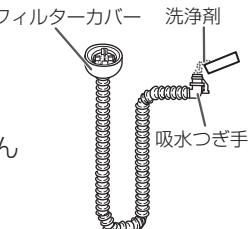
左記 風呂水吸水口 1・2 参照

2 浄化フィルターのストレーナを左に回して はずす

上記 浄化フィルター1 参照

3 両端を持ち上げたまま、 吸水つき手から洗浄剤を入れる

- 軽く振り、内部までまんべんなく移動させてください。



4 ぬるま湯(約30°C)を流し込む

- コップ1杯分(約200mL)の
ぬるま湯をフィルターカバーから
流し込み、バケツなどに入れて
約6時間放置してください。



5 風呂水吸水ホースの内部を水道水ですすぐ

6 元どおりに取り付ける

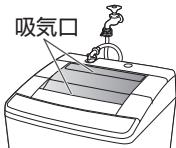
必要に応じて

本体

水滴、糸くず、汚れがついたら…

水を含ませたやわらかい布で拭いてください

- 汚れがひどい場合は、うすめた台所用中性洗剤または石けん水をつけて拭き取った後、絞ったやわらかい布で水拭きしてください。
- 洗濯・脱水槽の上部、上ぶたも拭いてください。吸気口が詰まると「風乾燥」の性能が低下します。



ご注意

- 上ぶたなどのプラスチック部分に、洗剤・ソフト仕上剤・漂白剤がついた場合…

すぐに水を含ませたやわらかい布で拭き取ってください。放置するとプラスチック部品が割れる原因になります。

- 住宅用合成洗剤・クレンザー・ベンジン・シンナーなどで拭かないでください。
プラスチック部品を傷めます。
- 化学ぞうきんを使用する場合は、その注意書に従ってください。

お願い

- 透明上ぶたは、水滴汚れが目立ちやすいため、気になる場合は、使用後に乾いたやわらかい布で水滴を拭き取ってください。

必要に応じて

給水口

給水口にゴミがたまると、水の出かたが悪くなります。

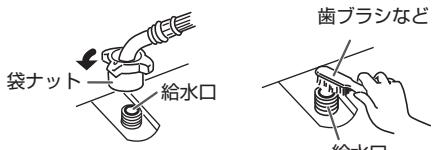
1 水栓を閉め、電源
切/入 電源を入れる

2 コース 「おしゃれ着」を選ぶ

3 スタート
一時停止 スタートし、
すぐに 電源
切/入 電源を切る

- ホース内の水を抜き、水圧を下げて水の飛び散りを防ぐためです。

4 袋ナットをゆるめてはずし、
歯ブラシなどでゴミを取り除く



5 袋ナットを傾きのないよう
に確実に締め付ける

月1回
程度

排水口

排水口には糸くずや汚れがたまりやすいため、定期的に糸くずなどを取り除いてください。放置すると臭いの原因、排水できない原因になります。

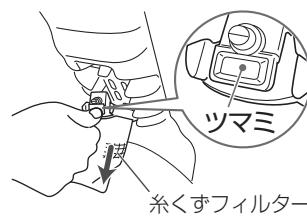


毎回

糸くずフィルター

ネットが目詰まりすると、ゴミが取れにくくなります。

1 ツマミを下に押さえながら
上側を手前に引いてはずす



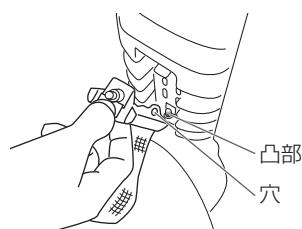
2 ネットを裏返して糸くずを取り除いてから、
水中でネットを洗う

- 裏返したネットは、元どおりにしてください。

（ネットが乾いているときは、水中で
なくても、ネットを裏返すと簡単に
ゴミをはがし取ることができます。）



3 糸くずフィルターの穴を洗濯・脱水槽内の
凸部に差し込んでから全体を押し込む



お願い

- 衣類が傷む原因になりますので、必ず取り付けて洗濯してください。

 お知らせ

- 糸くずをためたまま洗濯をするとネット部の寿命が短くなったり、糸くずが逆流して衣類に付く場合があります。お手入れは毎回行ってください。
- 消耗部品のため、ネットが破れたときは、お買い上げの販売店にてお買い求めください。 別売 → P50

お手入れ(つづき)

必要に応じて

洗濯・脱水槽

石けんカス・黒カビ	さび
<p>石けんカス・黒カビを防ぐために</p> <ul style="list-style-type: none"> 長期間のご使用で、石けんカス(黒いもやもやとしたもの)が発生し、洗濯物につくことがあります。洗剤の入れすぎや溶かし不足がないようにしてください。 使わないときは、上ぶたを開けて、できるだけ洗濯・脱水槽内の水分を取り除いてください。 <p>石けんカス・黒カビが発生したら…</p> <ul style="list-style-type: none"> 「槽洗浄」コースを運転してください。 本製品は「自動おそうじ」を行いますが、汚れの種類や程度によっては洗い流せない場合があります。 	<p>さびを防ぐために</p> <ul style="list-style-type: none"> 赤さびの混じった水やヘアピンなど、さびやすいものを入れないでください。 長時間水を入れたまま放置しないでください。 <p>さびがついたら…</p> <ul style="list-style-type: none"> やわらかい布かスポンジに、市販のクリームクレンザーをつけてさびを拭き取ってください。 金属たわしなどは洗濯・脱水槽を傷めるので使わないでください。
<p>槽洗浄コース</p> <p>所要時間 約12時間</p> <p>洗濯槽クリーナー (SWCLEAN-1) を準備してください。別売 → P50</p> <div style="display: flex; align-items: center;"> 運転前  <ul style="list-style-type: none"> 刺激臭がします。換気を十分にしてください。 洗濯槽クリーナーの説明書をよくお読みください。 糸くずフィルターのゴミを取り除いてください。 ゴム手袋などをして肌を保護してください。 運転後 <ul style="list-style-type: none"> 浮き出た石けんカスは拭き取ってください。 糸くずフィルターを掃除してください。 </div>	<p>別売の洗濯槽クリーナーで、洗濯・脱水槽を洗浄します。 洗濯物は入れないでください。</p>



お知らせ

- 運転内容の変更はできません。

お願い

- 24時間以上、洗浄液を入れたまま放置しないでください。(故障の原因)

1 水栓を開き、電源 切/入 電源を入れる

- 洗濯物は入れないでください。

2 コース 「槽洗浄」(全点灯)を選ぶ

3 スタート 一時停止 上ぶたを開けたまま、 スタートする

4 給水が止まったら、洗濯槽クリーナー 全て(1.5L)を入れ、上ぶたを閉める

- 上ぶたが開いているため、「ピピッ」音と共に「UH」を表示します。
- 上ぶたを閉めると運転を開始します。
洗濯槽クリーナーを混ぜるための数分間のかくはん後、約11時間つけおきをします。
その後、洗い、すすぎ、脱水をします。

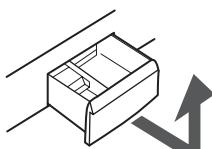
ブザーが鳴ったら、運転終了

水栓を閉じ、糸くずフィルターを掃除してください。

必要に応じて

ソフト仕上剤・洗剤投入容器

1 手前に引き出し、持ち上げてはずす



2 水洗いする

3 斜め上からはめこみ、押して止める



お知らせ

- 運転終了後、容器内をセルフクリーニングした水が残っていることがあります。

お手入れ後、キャップは必ず底につくまで押し込んでください。
ソフト仕上剤が自動投入できなくなります。

据え付け

据え付けは販売店または専門業者にご依頼ください。

この据え付けかたどおりに設置・取り付けをしないと事故・損害を生じても当社は一切責任を負いません。

据え付け前に、電源プラグをコンセントに差し込まないでください。

据え付け後は、必ず試運転をして、水もれや異常音が発生しないことを確認してください。 ➡P45

1 据え付け場所の確認

2 排水ホースの取り付け ➡P40

3 給水ホースの取り付け ➡P42

4 衣類乾燥機と組み合わせるとき ➡P43

5 水平の確認と調整 ➡P44

6 アース・電源 ➡P44

7 設置確認・試運転 ➡P45

1

据え付け場所の確認



警 告

浴室などの湿気の多い場所や風雨にさらされる場所には据え付けない
(感電・漏電火災の原因)

次のような場所には、設置しない

- 直射日光のあたる場所
(プラスチック部品の変色・変形の原因)
- 冬期に凍結の恐れのある場所
- 平らでない床・弱い床・凸凹な床の上
振動や騒音が大きくなります。床が弱いときは、販売店にご相談ください。
- 高い置台の上
(底部と床の隙間から、子供などが手を入れ、けがをする原因)

しっかりした水平な床に据え付ける

傾斜した床や弱い床、不安定な台の上は振動や騒音が大きくなります。

テレビ・ラジオなどの家電製品に近付けない

(画像の乱れ・雑音の原因)

包装用台座は据え付け台として使わない

(本体故障の原因)



お知らせ

- 洗濯・脱水槽に残っている水滴や排水ホース接続口から出る水は、工場での検査時のものです。故障や不良ではありません。

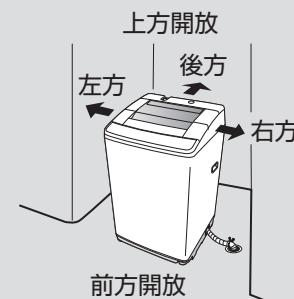
お願い

- 排水口には、糸くずや汚れがたまりやすく、放置すると臭いの原因、排水できない原因になります。据え付け前に排水口の掃除をしてください。

本体は前方や上方を開放して、壁から表の寸法以上離すこと

- 異常な振動や音を防ぐためです。

場所	離隔距離(cm)
左方	※ 1.5
右方	※ 1.5
後方	1.5
下方	0

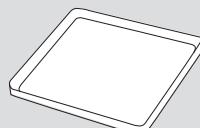


※排水ホース接続側は、壁から8cm以上
真下排水パイプを使用した場合は、
排水側は壁から15cm以上

洗濯機トレーの使用をおすすめします

気温と水温の差が大きいとき、本体の内側に結露(露つき)が生じます。
この結露や水はねで床をぬらすことを防ぐためです。

別売 ➡P50



据え付け (つづき)

2

排水ホースの取り付け

排水ホースの取り付けは、確実に行ってください。正しく取り付けないと、使用中に排水ホースが抜け、水もれの原因になります。

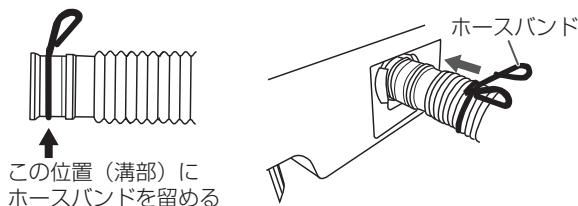
1 排水ホースを接続口に差し込み、止まつたところからさらに「カチッ」と音がするまで差し込む

お願い

- 排水ホースが抜けるのを防ぐため、接続口に凸部があります。強く押し込んでください。

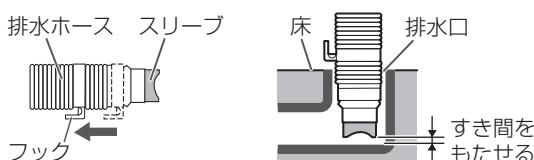


2 ホースバンドを下図の位置に移して留める



3 フックをすらし、排水口に差し込む

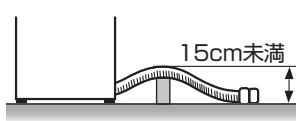
- スリーブは、排水ホースの先端がふさがれて排水が悪くならないようすき間をもたせるものです。必ず取り付けてご使用ください。



排水ホースは、排水時の水の力や振動などで動く場合がありますので、排水口にしっかり差し込み抜けないことを確認してください。

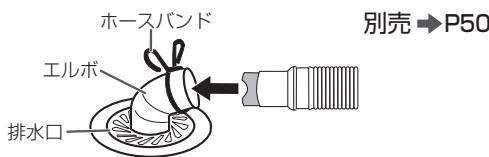
ご注意

- 敷居などで排水ホースが高くなると、排水できないことがあります。途中の立ち上がりは15cm未満にしてください。



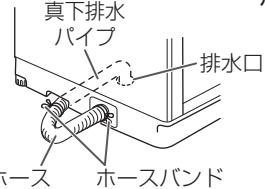
排水口がエルボの場合

排水ホース先端部をエルボにしっかり差し込み、ホースバンド(別売)で確実に固定してください。



排水口が本体の下にある場合

別売の真下排水パイプをお買い求めください。
別売 ➔ P50



取り付け方法は、真下排水パイプの取扱説明書に従ってください。

床の状態や排水口の位置などによりどうしても取り付けられない場合には、高さ調整脚(別売)と合わせてご使用ください。別売 ➔ P50



ご注意

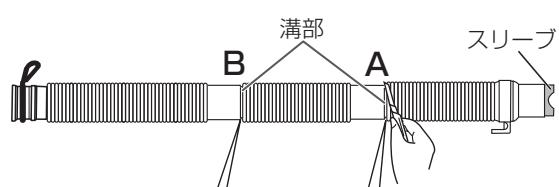
- 内部排水ホースを直接排水口に入れないとください。内部排水ホースが破れて水もれしたり、異常音の原因になります。



内部排水ホースを直接排水口に入れたりしない

内部排水ホース固定用のツメをはずさない

排水ホースが長すぎる場合



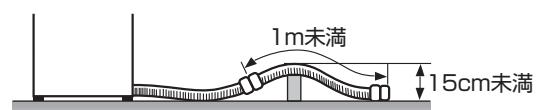
本体と洗濯パンなどの排水口の距離に応じて、溝部2カ所A・Bのうち、どちらかの溝部を切って先端にスリーブをはめ直してください。

排水ホースを延長する場合

お買い上げの販売店にご相談のうえ、別売の排水ホース補修キットをお買い求めください。
別売 ➔ P50

排水ホースを延長する場合や途中で高くなる場合は、下表に従ってください。

排水ホースの状態	排水ホースの高さ	延長ホースの長さ
途中で高くなる場合	15cm未満	1m未満
途中で高くならない場合	—	3m未満



排水ホースを左側に付け換える場合

排水ホースは、左側に付け換えることができます。

！警告

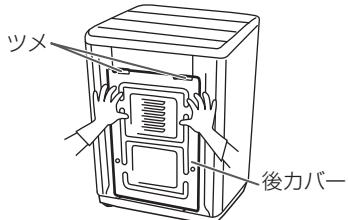
排水ホースの付け換え時には、必ず手袋をする
(けがの原因)

お願い

- 電源プラグをコンセントから抜き、下記手順をお読みのうえ、付け換え作業をしてください。正しく取り付けないと水もれの原因になります。

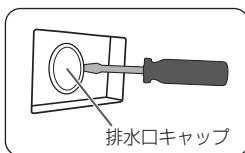
1 後カバーをはずす

- ネジをはずす(4本)
- 上部のツメ2カ所をはずして、後カバーを上に持ち上げてはずす



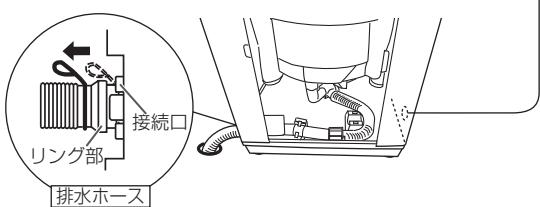
2 本体左側の排水口キャップをはずす

- 排水口キャップと本体の間にマイナスドライバーなどを差し込んではずしてください。

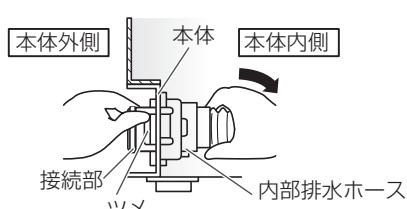


3 排水管をはずす

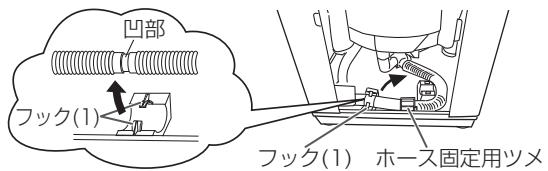
- 排水ホースは、ホースバンドをリング部の方向にずらしてからはずします。



4 接続部のツメ上部を強くつまみ、内部排水ホースを下側(矢印方向)に動かし、本体からはずす



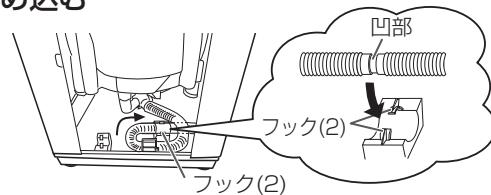
5 内部排水ホースをフック(1)からはずす



ご注意

- 内部排水ホースを固定しているツメは絶対にはずさないでください。
水もれや異常振動の原因になります。

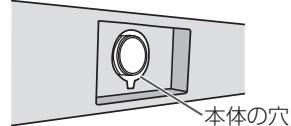
6 内部排水ホースの凹部をフック(2)にめ込む



- 確実にはめ込まないと、水もれの原因になります。

7 内部排水ホースを本体左側の穴にはめ込む

- 内部排水ホースつば部を下側にし、本体の穴に入れる



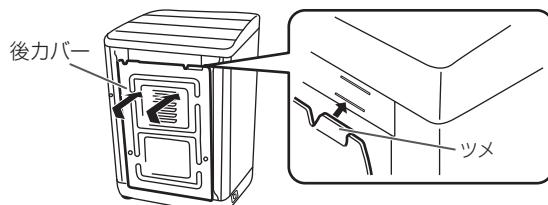
- 内部排水ホースつば部を本体の外側に引っかけてから上へ持ち上げてはめ込む



8 排水管を本体右側に取り付ける

9 後カバーをはめ、ネジを取り付ける

- 下側を本体の溝にはめてから、上側のツメ2カ所をはめ込む
- ネジを取り付ける(4本)



10 接続口に排水ホースを取り付ける ➡ P40

- 正しく取り付けないと排水ホースが抜け、水もれの原因になります。

据え付け(つづき)

3

給水ホースの取り付け

- ・給水ホース・マジックつぎ手は、付属品または当社専用の新品のものを使用してください。
- ・水栓にはマジックつぎ手が使えるものと使えないものがありますので、ご注意ください。
- ・給水ホースを接続後、水栓を開き、マジックつぎ手や給水口から水もれがないか確認してください。

step1

水栓形状を確認する

横水栓	角口水栓	オートストッパー水栓(洗濯機用)
付属のマジックつぎ手を取り付けてください。	16mm以上必要です 直接、給水ホースの取り付けができます。 付属のマジックつぎ手は使用しません。	

付属のマジックつぎ手を取り付けてください。

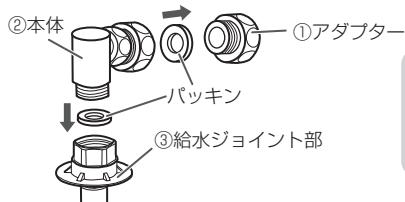
→ step2

直接、給水ホースの取り付けができます。
付属のマジックつぎ手は使用しません。

→ step3

万能ホーム水栓	自在水栓	カップリング横水栓
取りはずす	ここから水もれの恐れがあります 取りはずす	取り付けができるてもストッパーが付いていないと使えません 取りはずす

別売の給水栓ジョイント(CB-J6)を取り付けてください。



詳しくは、CB-J6の説明書をお読みください。

①②③を使用

①③を使用

③を使用

給水栓ジョイント(CB-J6)を取り付けた場合は、付属のマジックつぎ手を使用せず、直接給水ホースを取り付けてください。

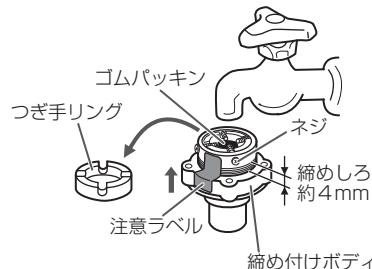
→ step3

step2

マジックつぎ手を取り付ける

1 ネジ(4本)をゆるめ、マジックつぎ手のゴムパッキンと水栓の先端を垂直に押し当てる

- ・水栓の径が大きいときは、つぎ手リングをはずしてください。
- ・注意ラベルは締め付けボディをゆるめた状態で貼ってあります。水栓にマジックつぎ手をネジで締め付けるまでは、はがさないでください。

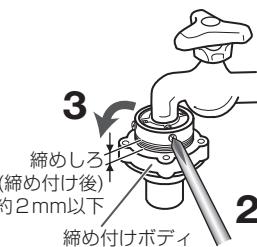


2 水栓の先端がマジックつぎ手の中心になるようにネジを均等にしっかりと締め付ける

- ・壁側になるネジは前もって調整しておくと便利です。

3 注意ラベルをはがし、締め付けボディを矢印方向へ回して、締めしろが約2mm以下になるまで強く締め付ける

- ・強く締め付けないと水もれする恐れがあります。



ご注意

- ・取り付けかた・転居の際の取り換え・長期間の使用でゆるみが生じたなどで、水もれする場合

→ 1 図のように締めしろを約4mmにゆるめてから、取り付け直してください。

- ・パッキンに蛇口の形が付いていたり、劣化している場合

→ マジックつぎ手を取り換えてください。

転居や取り付け直したときは、特にご注意ください。

- ・ゆるみ・ぐらつき・傾きがないか、確認してください。

- ・今までお使いのマジックつぎ手があっても、必ず新品と取り換えてください。

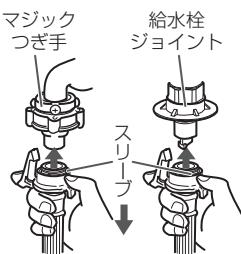
水栓が合わないときは、お買い上げの販売店または水道工事店にご相談ください。

step3

給水ホースを取り付ける

水栓側

- 1** スリーブを引き下げたままでマジックつぎ手(または給水栓ジョイント/オートストッパー水栓)に差し込む



- 2** スリーブをはなし、「パチン」と音がするまで差し込む

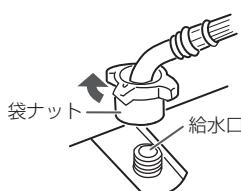
- 3** ロックレバーがかかっているのを確認した後、給水ホースを下へ引き、完全に取り付けができるか確認する

- ロックレバーと本体が接触しない位置で取り付けてください。(水もれの恐れ)



本体側

- 1** 袋ナットの先を給水口にあてがう



- 2** 袋ナットを傾きのないように確実に締め付ける

ご注意

- 転居などで取り付け直したときは、特にご注意ください。
- 給水ホースを接続後、水栓を開き、給水ホースの接続部から水もれがないか確認してください。



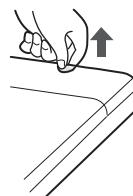
4

衣類乾燥機(除湿型)と組み合わせるとき

ご注意

- 衣類乾燥機によっては、「除湿型衣類乾燥機用排水口」を使用できない場合があります。

- 1** 本体上面にある「除湿型衣類乾燥機用排水口」の後ろにある穴に指を入れ、上に引き上げて、ふたを取り除く



- 固い場合は、無理をしないでドライバーなどを差し込んで、上にこじ上げてください。
- ふたを取り除いた切り跡だけがをしないように注意してください。

給水ホースをはずす場合

水栓を閉めるだけでは水が飛び散りますので、次の手順を必ずお守りください。

- 1** 水栓を閉め、電源
切/入 電源を入れる

- 2** コース 「おしゃれ着」を選ぶ

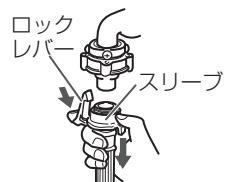
- 3** スタート
一時停止 スタートし、

- すぐに 電源
切/入 電源を切る

- 給水ホース内の水を抜き、水圧を下げて水の飛び散りを防ぐためです。

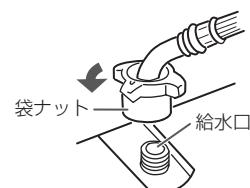
- 4** 水栓側

- ロックレバーを押し、スリーブを引き下げて給水ホースをはずし、バケツなどで給水ホースから出る水を受ける



- 5** 本体側

- 袋ナットをゆるめてはずす



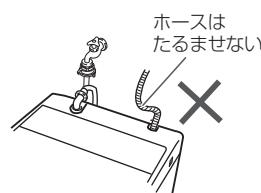
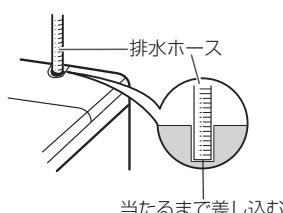
給水ホースを延長する場合

お買い上げの販売店にご相談のうえ、別売の給水延長ホースをお買い求めください。 別売 → P50

据え付け

- 2** 乾燥機の排水ホースが使用中に抜けないようにしっかり排水口の奥まで差し込む

- 差し込みが不十分だと乾燥機の水蒸気が結露することがあります。
- 排水ホースがたるむ場合は、ホースが排水口の奥から浮き上がらないことを確認したうえで切ってください。



据え付け (つづき)

5

水平の確認と調整

設置場所・設置面の状態により、本体が水平に置けない場合があります。
次の説明をお読みのうえ、ガタつきをなくし、水平設置を確認してください。

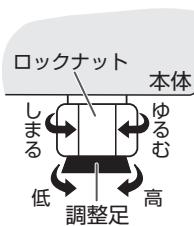
ご注意

- 水平に設置できていないと本体の移動・異常振動・騒音・故障の原因となります。
必ず水平になるよう調整してください。

1 ガタつきがないように調整足 (前面右1カ所)の高さを調整する

- 本体を傾け、前面右足を浮かして調整してください。

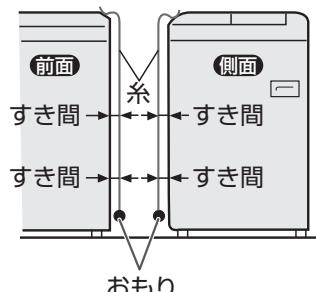
- ① ロックナットをゆるめ、
調整足を回して高さを
調整する



- ② 調整が終わったら、
ロックナットを回して
しっかり締め付ける

2 水準器で水平度を確認する

- 水準器がない場合は、おもりを付けた糸を図のように下げ、前面と側面の水平度を確認してください。



糸と本体のすき間が上下同じなら水平

3 水平度に応じ、調整足または高さ調節 クッションゴム(別売)で調整する

- 調整足の調整が終わったらロックナットを回してしっかり締め付けてください。



高さ調節クッションゴム 別売 → P50

- 2個セットになっています。切り離してご使用ください。
- 1個で5mm、2個を重ねて1cmの高さ調節ができます。
- 2個重ねる場合、高さの低い方を下にして重ねてください。

4 本体上端の対角 (右前・左後 および 左前・右後)を 押させて、ガタつきが ないか確認する



6

アース・電源

アース工事は有料です

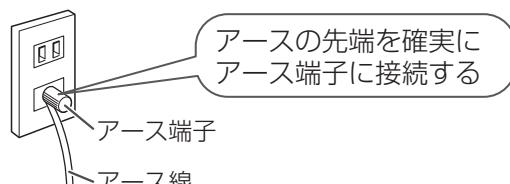
! 警 告

万一の感電防止のため、 アース線を確実に取り付ける (故障・漏電による感電の原因)

- 漏電ブレーカーの取り付けをおすすめします。詳しくはお買い上げの販売店または電気工事店にご相談ください。
- アースの付けはずしは、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。
- 設置場所の変更や転居の際にも、アースの取り付けを必ず行ってください。

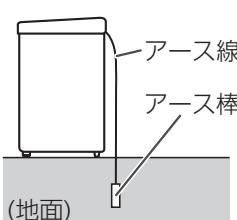
定格15A以上・交流100Vの コンセントを単独で使う 電源プラグは根元まで確実に差し込む (火災・感電の原因)

コンセントにアース端子がある場合



アースの先端を確実に
アース端子に接続する

コンセントにアース端子がない場合



法令により電気工事士によるD種接地工事が必要です。お買い上げの販売店または電気工事店にご依頼ください。

お願 い

- ガス管、電話線や避雷針、水道管には接続しないでください。
(法令などで禁止されています)

確認重要箇所

水準器などにより水平設置されていますか。➔P44

本体上端の対角(右前・左後および左前・右後)を押さえたとき、ガタつきはありませんか。

- ガタつきがあると、脱水時の振動・騒音・故障の原因になります。➔P44



調整足はしっかりと締まっていますか。➔P44



水栓側および本体側の給水ホース接続部から水もれしていませんか。➔P42~43

定格15A以上・交流100Vのコンセントを単独で使っていますか。➔P44

電源コードを製品本体で踏みつけたり、はさみこんでいませんか。

アースはしっかりと接続されていますか。➔P44

排水管や接続部などから水もれしていませんか。➔P40~41

排水管の立ち上がりは15cm未満になっていますか。➔P40

排水できましたか。

- 排水管に糸くず・ゴミなどが詰まっていると排水できません。

試運転

①給水 ➔ ②洗い ➔ ③排水 ➔ ④脱水 運転(約5分)を行います。

- 洗濯・脱水槽内には、何も入れないで次の手順で試運転をしてください。
- 水もれ・給排水の不具合・異常な音・本体のガタつき・揺れのないことを確認してください。

1 水栓を開き、上ぶたを閉める

2 電源「切」の状態で と を押しながら を押す

- 「ピー」と鳴り、**8:00**を表示します。

3 スタートする

- 試運転を開始し、残時間 **: 5**(5分)を表示します。

約5分後に自動終了します。

- 異常な音、ガタつき、揺れはでていませんか。設置状態にガタつきはありませんか。

- 水もれはありませんか。給水管、排水管の接続部から水滴がにじんだりしていませんか。

次の異常時には、エラー表示とブザーでお知らせします。

- E:1** • 給水ホースが接続され、水栓が開いていますか。

- E:2** • 排水管の確認
 - 立ち上がりは15cm未満になっていますか。
 - 排水管(フィルターやトラップ部)が糸くずなどで詰まったり、ふさがれたりしていませんか。

一時停止後、エラーの原因を取り除きスタートすると運転を継続します。

故障かな？

修理依頼やお問い合わせの前に、以下をご確認ください。

	状 態	原 因／調べるところ
本体	運転しない	<ul style="list-style-type: none"> 電源プラグをコンセントにしっかりと差し込んでいますか。 電源が入っていますか。 「スタート / 一時停止」ボタンを押しましたか。 予約中ではないですか。 上ぶたが閉まっていますか。 水栓を開いていますか。 停電していませんか。 ご家庭のヒューズ・ブレーカーが切れていませんか。
	運転中や電源スイッチを切っても操作パネル部が熱を持っている	<ul style="list-style-type: none"> 部品の放熱作用によるものです。
	運転中の振動、音が大きい	<ul style="list-style-type: none"> 本体の設置が正しく行われていますか。 水平の確認と調整 ➔ P44
	給水前に バルセーターが回転する	<ul style="list-style-type: none"> 洗濯量を検知しているためです。 布量検知 ➔ P13
	途中で給水する	<ul style="list-style-type: none"> 水量や洗濯物の状態を検知し、うまく洗濯できるように補給水機能がはたらいたためです。次の原因が考えられます。 <ul style="list-style-type: none"> ・洗濯物を後から追加した。 ・水量が減り、それを自動的に補う機能がはたらいた。 ・洗濯物の布回りをよくする機能がはたらいた。 ・ソフト仕上剤を自動的に追加した。
	循環水が出ない	<ul style="list-style-type: none"> 洗濯物の量・素材、水量によっては上部から循環水が出ない場合があります。
	注水すすぎなのに 排水ホースから水が流れ出で いない	<ul style="list-style-type: none"> 水圧が低いときや設定水量が低いときは、排水しないことがあります。
	注水すすぎなのに ためすすぎになる	<ul style="list-style-type: none"> 給水量が多い場合は、洗濯・脱水槽からあふれるのを防ぐため、ためすすぎになります。
	すすぎからスタートすると 給水しない	<ul style="list-style-type: none"> 排水→脱水してから、すすぎの給水を始めます。
	洗い後の脱水途中で ためすすぎが追加される (給水する)	<ul style="list-style-type: none"> 洗剤量が多すぎたり、排水ホースの途中が高くなるなど排水状態が悪く、うまく脱水できない(脱水の回転が上がらない)ときは、ためすすぎを追加します。 排水ホースの取り付け ➔ P40
洗い・すすぎ	始めから高速で脱水しない	<ul style="list-style-type: none"> 脱水を効果的に行うために、徐々に回転を上げる運転をします。
	脱水の途中で すすぎになる (給水する)	<ul style="list-style-type: none"> 洗濯物が片寄ると、片寄りを修正するためにすすぎを行い、再び脱水をします。
	乾きが悪い	<ul style="list-style-type: none"> 洗濯物の種類・量・室温・湿度などにより乾燥状態が変わります。 3.5時間固定のため、乾きに関係なく終了します。乾き具合に応じて風乾燥運転を追加設定してください。
风乾燥	運転が終了しても 乾いていない	<ul style="list-style-type: none"> 洗濯量が多すぎませんか。化繊混紡の衣類で3kg以下にしてください。洗濯量を少なめにすると、風乾燥の効果が上がります。 脱水が不十分な衣類を入れていませんか。 化繊混紡以外の衣類が混ざっていないませんか。 風乾燥をする ➔ P26
	洗濯物の量に対する 水量の表示がおかしい	<ul style="list-style-type: none"> 水量は、洗濯量で決まります。 化繊など軽いものが多いときに水量を少なく表示することや、ぬれた洗濯物を入れたときに多く表示することがありますが、故障ではありません。
	同じ量を洗っているのに 水量表示が違うことがある	布量検知 ➔ P13 自動設定水量を調節したい ➔ P34

状 態		原 因 / 調べるところ
時 間	すすぎ前の排水・脱水時間が長い	<ul style="list-style-type: none"> 泡立ちをおさえ、すすぎ性能を良くするため、すすぎ前の排水・脱水を長くしています。
	洗濯時間が長い	<ul style="list-style-type: none"> 所要時間は、給水量毎分15Lで計算しています。15L以下であれば、長くなりります。また、毎分5L以下の場合は、洗濯・脱水槽に水をためる時間が大幅にかかり、さらにすすぎを良くするため、ためすすぎを1回追加しますので洗濯時間は長くなります。
風呂水	残時間表示が途中で変わる	<ul style="list-style-type: none"> あらかじめ水が入っているときや水量をお好みで設定したときは、所要時間が変わることがあります。 残時間表示は、水道水圧・排水・脱水状態などにより、補正しながら表示しているため、変わることがあります。
	風呂水を吸水しない 風呂水が正しく吸水できないときは、自動的に水道水に切り換わり、運転を継続します。	<ul style="list-style-type: none"> 「風呂水」ボタンを押して、風呂水使用行程を設定しましたか。 吸水つぎ手は風呂水吸水口に確実に差し込まれていますか。 → P30 風呂水吸水ホースを巻いたまま使用していませんか。 → P30 風呂水吸水ホースの折れ曲がり・つぶれ・変形・破れ・ひび割れがありませんか。 風呂水吸水ホースの最も高い位置から水面までの高さが1.2m以上ありませんか。 → P30 <p>● 処理</p> <ul style="list-style-type: none"> 浄化フィルターやポンプフィルターにゴミがたまっていますか。 浴槽の中に残り湯がありますか。 発泡性のある入浴剤を使っていますか。 → P31 お買い上げ後、初めて風呂水を使うとき、呼び水をしましたか。 → P31
音	運転終了後に「ジー」と音がする	<ul style="list-style-type: none"> 凍結防止（残水排水）設定をしている場合は、凍結を防ぐため、排水バルブの水抜き音がします。
	脱水終了後に「シャー」「チャップチャップ」と音がする	<ul style="list-style-type: none"> 本体の振動を抑えるために、洗濯・脱水槽上部に入っている液体の音です。 脱水終了後や洗濯・脱水槽を手でゆらしたときに「シャー」「チャップチャップ」という音がすることがありますが異常ではありません。
臭い	異臭がする	<ul style="list-style-type: none"> 排水口にたまつた汚れの臭いが逆流することがあります。集合住宅などで排水口に臭気防止用トラップがない場合は、本体・洗濯物に臭いがつくことがあります。 <p>● 处置</p> <ul style="list-style-type: none"> 定期的に排水口を掃除してください。 → P37 臭気防止用トラップがない場合は、トラップを設置してください。 <ul style="list-style-type: none"> 洗濯・脱水槽内に付着している石けんカス、黒カビなどにより臭いが発生する場合があります。 <p>● 处置</p> <ul style="list-style-type: none"> 洗濯槽クリーナーを使用し、「槽洗浄」コースを運転してください。 → P38 使わないときは、上部を開放し風通しをよくしてください。
	据え付け時や初めて使用するとき排水ホース接続口から水が出る	<ul style="list-style-type: none"> 工場での検査時の残水で故障や不良ではありません。
その他の	衣類が黄変する	<ul style="list-style-type: none"> 水道水のさび、粉石けんや洗剤の残り、色移りなどにより、乾燥後に黄変することがあります。塩素系漂白剤・還元型漂白剤をご使用ください。
	糸くずの付着が気になる	<ul style="list-style-type: none"> すすぎ回数を増やしたり、注水すすぎをおすすめします。 水量を多めに設定してください。 糸くずフィルターを掃除してください。 → P37 糸くずの付着が気になる衣類 → P11
	ソフト仕上剤がこぼれ出てしまう	<ul style="list-style-type: none"> ソフト仕上剤・洗剤投入容器のキャップの「満量」よりも多くソフト仕上剤を入れていませんか。サイフォン現象により流れ出ます。
	洗濯の途中なのに運転が止まってしまった	<ul style="list-style-type: none"> 上部が閉まっていますか。 脱水時に洗濯・脱水槽の中で洗濯物が片寄っていませんか。 お好み設定方法を間違えていませんか。 槽洗浄中ではありませんか。（約11時間つけおきをします。） <p>以上の原因でないときは、こんな表示がでたら → P48～49をご確認のうえ、お買い上げの販売店にご相談ください。</p>

こんな表示がでたら

表示／状態

調べるところ

処置

E1

給水しない

- 水栓を開いていますか。
- 給水口の網にゴミなどが詰まっていますか。 ➡P37
- 水道・給水ホースが凍結していませんか。 ➡P35
- 断水していませんか。
- 井戸水を使っていますか。 ➡P5

E2

排水しない

- 排水ホースを倒していますか。
- 排水ホースがつぶれていますか。
- 排水ホースが途中で高くなっていますか。 ➡P40
- 排水ホースを排水口に差し込みすぎて、排水ホースの先端がふさがれていますか。 ➡P40
- 排水口（フィルターやトラップ部）に糸くずなどが詰まっていますか。 ➡P37

U3

脱水しない

- 洗濯物が片寄っていますか。
- 本体が傾いたり、ガタついたりしていませんか。 ➡P44
- 排水ホースを排水口に差し込みすぎて、排水ホースの先端がふさがれていますか。 ➡P40
- 排水口（フィルターやトラップ部）に糸くずなどが詰まっていますか。 ➡P37

E41 E42

E44 E47

ふたロック関係異常

- 上ぶたはしっかりと閉まっていますか。
- すぎ、脱水、風乾燥運転時やチャイルドロック設定時に上ぶたを無理に開けませんでしたか。

一時停止後、異常原因を取り除き、スタートする

U4

運転しない
(一時停止している)

- 上ぶたが開いていませんか。

上ぶたを閉める

U5

洗いのときに風呂水を正しく吸水しない

異常報知しても、自動的に水道水に切り換わり運転を継続します。

- 吸水つぎ手は風呂水吸水口に確実に差し込まれていますか。 ➡P30
- 風呂水吸水ホースを巻いたまま使用していませんか。 ➡P30
- 風呂水吸水ホースの折れ曲がり・つぶれ・変形・破れ・ひび割れがありますか。
- 風呂水吸水ホースの最も高い位置から水面までの高さが1.2m以上ありませんか。 ➡P30
- 净化フィルターやポンプフィルターにゴミがたまっていますか。 ➡P36
- 净化フィルターが浴槽の水中に入っていますか。
- 浴槽の中に残り湯がありますか。
- 発泡性のある入浴剤を使っていますか。 ➡P31
- お買い上げ後、初めて風呂水を使うとき、呼び水をしましたか。 ➡P31

運転終了後、異常原因を取り除く

洗い
すぎ
風呂水を正しく
吸水しない

選んでいる風呂水表示を点滅しながら、自動的に水道水に切り換わり運転を継続します。

表示／状態

調べるところ

UL

上ぶたが開かない

- チャイルドロックを設定していませんか。 ➡P34

Up

運転後表示する

- 凍結防止（残水排水）を設定していませんか。 ➡P35

その他の表示

E1 E9 ER Ed

EF EP EU

E45 E46

など

制御部品の点検や修理が必要です。

電源プラグをコンセントから抜き、水栓を閉めてお買い上げの販売店に連絡し、点検・修理を依頼してください。

修理を依頼する前に

初期化をお試しください

本体が、外部からの雑音や妨害ノイズの影響を受けて、正常に作動しない場合があります。

下記手順に従い初期化を行ってください。購入時の設定内容に戻ります。

ただし、自動設定水量の調節 ➡P34は解除されません。

初期化の方法

- 1 電源
切/入 電源を入れる
- 2 風呂水 約 6 秒間押し続ける
•「ピー」と鳴り、初期化が完了
- 3 電源
切/入 電源を切る

再度電源を入れて、動作を確認してください。

なお、異常があるときは、内部をさわらずに電源プラグをコンセントから抜き、水栓を閉めてお買い上げの販売店、または当社
【修理相談窓口】にご連絡ください。 ➡P52

お願い

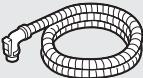
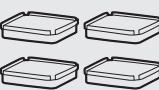
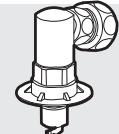
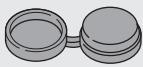
- 故障などで、洗濯途中の洗濯物を長期間放置すると色落ち、色移りすることがあります。
➡洗濯物は手洗いなどをしてください。

こんな表示がでたら

別売部品

お買い上げの販売店でお求めください。

希望小売価格は2017年4月現在

部品名	部品コード・品番	希望小売価格
大物洗い用洗濯ネット	CN-3 301 0 2169 20500	3,500 円 (税抜)
風呂水吸水ホース 長さ 7m	 301 0 3275 31100	1,800 円 (税抜)
フィルター A (浄化フィルター用) (消耗部品)	 301 2 8752 10900	200 円 (税抜)
糸くずフィルター 抗菌 (消耗部品)	 LINT-51(G) 301 0 2160 26801	800 円 (税抜)
洗濯槽クリーナー	 SWCLEAN-1 S0480002	2,000 円 (税抜)
洗濯機トレー 露付きによる床のぬれ防止用に 幅 660 × 奥行 660 × 高さ 32mm (外寸)	 TRAY-5 301 2 4134 21400	7,000 円 (税抜)
ホースバンド (排水ホース用)	 301 2 3341 19900	200 円 (税抜)
真下排水パイプ 排水口が本体真下中央部にあるときに	 ● HW-PIPE-2 (商品扱い) ● SW-PIPE-1 (サービス扱い) 301 0 3224 00100	1,200 円 (税抜)
高さ調整脚 真下排水パイプを使用するときに 本体の高さが約 20mm 高くなります。 2 枚 (約 40mm) まで重ねられます。	 HW-KYAKU-ASW (商品扱い)	600 円 (税抜)
排水ホース補修キット 排水ホースを延長するときに 長さ 1.34m	 S114755	1,700 円 (税抜)
給水栓ジョイント 水もれ防止機能付き ※蛇口の形態によっては、取り付けできないものがあります。 詳しくは、お買い上げの販売店にご相談ください。	 CB-J6 301 0 3470 25000	2,400 円 (税抜)
給水延長ホース	【1m】 301 0 3275 24900 【2m】 301 0 3275 25000 【3m】 301 0 3275 25100	1,700 円 (税抜) 2,200 円 (税抜) 2,600 円 (税抜)
高さ調節クッションゴム 傾斜床面、凹凸面に据え付けるときに 厚さ 5mm	 301 2 1442 23400	500 円 (税抜)

保証とアフターサービス

保証書(別添付)

お買い上げの販売店で発行しますので、「販売店・お買い上げ日」などの記入をお確かめのうえ、内容をよくお読みのあと、大切に保管してください。

保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

修理を依頼されるとき

→P48~49に従って調べてください。直らないときは内部機構をさわらずに電源プラグをコンセントから抜き、水栓を閉め、お買い上げの販売店にご相談ください。

ご連絡いただきたい内容	
製品名	全自動電気洗濯機
品番	AQW-VW800F
お買い上げ日	年月日
お名前	
ご住所・電話番号	
故障の内容	できるだけ具体的に

◆保証期間中は

保証書の規定に従って、販売店が修理させていただきます。

◆保証期間をすぎている場合は

修理により使用できる場合は、ご要望により有料で修理させていただきます。

◆保証期間内であっても、お客様の誤使用で故障した場合は、有料修理となります。

◆修理料金の仕組み 修理料金は次の内容で構成されています。

技術料	診断、修理、調整、点検などの費用です。
部品代	修理により使用した部品および補助材料代です。
出張料	ご依頼により、技術者を派遣する費用です。

補修用性能部品の保有期間

電気洗濯機の補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後6年です。

● 補修用性能部品…その製品の機能を維持するために必要な部品

外国での保証は

この商品を使用できるのは、日本国内のみで、国外では使用できません。また、アフターサービスもできません。

This appliance is designed for domestic use in Japan only and can not be used in any other countries. No servicing is available outside of Japan.

転居されるときは

転居によりお買い上げの販売店のアフターサービスが受けられなくなる場合は、事前に販売店にご相談ください。

一般家庭用以外の目的でご使用になるとき

理容院、美容院、ホテルなどでの業務用使用、寮や病院など共同使用により1日の使用時間が一般家庭に比べて多い場合は、短期間で部品の交換（モータ、軸受などの機構部品）が必要になることがあります。また、耐久年数も減少します。

このようなご使用は、保証期間の対象になりません。

お買い上げの販売店にご相談のうえ、業務用機器をお使いになることをおすすめします。

仕様

仕様は製品改良のため、予告なく変更することがあります。

種類	全自動電気洗濯機
洗濯方式	うず巻式
外形寸法	幅590×奥行564×高さ995 (mm)
製品質量	38 kg
電源	100 V・50 Hz/60 Hz共用
電動機定格消費電力	300 W (50/60 Hz)
標準洗濯容量(乾燥布質量)	8.0 kg
標準脱水容量(乾燥布質量)	8.0 kg
標準水量	45 L
標準使用水量(標準コース)	84 L
使用水道水圧	0.03~1 MPa (0.3~10 kgf/cm ²)

風呂水ポンプ(本体内蔵)

揚水量	12 L/分 (吸い上げ高さ1.2m・ホース4mのとき)
-----	------------------------------

- 品番の()内記号は色記号です。
- 待機時消費電力(電源を「切」にした状態の電力)は、ゼロです。
- 標準洗濯・脱水容量は、JIS(日本工業規格)で規定された布地で乾燥状態の場合です。

お客さまご相談窓口

■まずはお買い上げの販売店へ…

家電商品の修理のご依頼やご相談および部品のご購入は、お買い上げの販売店へお申し出ください。
転居や贈答品でお困りの場合は、下記の相談窓口にお問い合わせください。

家電商品についての全般的なご相談

〈アクア 株式会社〉

受付時間：（365日）9：00～18：30

総合相談窓口

固定電話 0120-880-292
携帯電話・PHS 0570-040-292 (有料)
FAX 0570-013-790 (有料)

家電商品の修理サービスについてのご相談 〈アクア 株式会社〉

受付時間：月曜日～金曜日 9：00～18：30
土曜・日曜・祝日 9：00～17：30

修理相談窓口

固定電話 0120-778-292
携帯電話・PHS 0570-030-292 (有料)

お客さまご相談窓口におけるお客さまの個人情報のお取り扱いについて

お客さまご相談窓口でお受けした、お客さまのお名前、ご住所、お電話番号などの個人情報は適切に管理いたします。また、お客さまの同意がない限り、業務委託の場合および法令に基づき必要と判断される場合を除き、第三者への開示は行いません。なお、お客さまが当社にお電話でご相談、ご連絡いただいた場合には、お客さまのお申し出を正確に把握し、適切に対応するために、通話内容を録音させていただくことがあります。

<利用目的>

- お客さまご相談窓口でお受けした個人情報は、商品・サービスに関わるご相談・お問い合わせおよび修理の対応のみを目的として用います。
なお、この目的のためにアクア株式会社および関係会社で上記個人情報を利用することがあります。

<業務委託の場合>

- 上記目的の範囲内で対応業務を委託する場合、委託先に対しては当社と同等の個人情報保護を行わせると共に、適切な管理・監督をいたします。
個人情報のお取り扱いについての詳細は、当社ホームページをご覧ください。 <http://aqua-has.com/privacy/>

廃棄時に
ご注意願います

家電リサイクル法では、お客さまがご使用済みの洗濯機を廃棄される場合は、収集・運搬料金と再商品化等料金（リサイクル料金）をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

愛情点検

長年ご使用の洗濯機の点検を！



こんな症状は
ありませんか

- 電源コード・プラグが異常に熱い。
- 洗濯・脱水槽が止まりにくい。
- 水もれがある。（ホース、マジックつぎ手）
- こげくさい臭いや運転中に異常な音や振動がある。
- 本体にさわるとビリビリ電気を感じる。
- その他の異常や故障がある。

ご使用
中止

このような症状のときは、故障や事故の防止のため、スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜き、水栓を閉めて必ず販売店に点検をご相談ください。



この製品は法律で表示を義務づけられた特定の化学物質^{【注1】}を含有しておりません^{【注2】}。

(JIS C 0950「電気・電子機器の特定の化学物質の含有表示方法」に従って表示しております)

【注1】「鉛及びその化合物」、「水銀及びその化合物」、「カドミウム及びその化合物」、「六価クロム化合物」、「ポリブロモビフェニル」及び「ポリブロモジフェニールエーテル」の6種類の化学物質

【注2】対象の化学物質の含有率が基準値以下であることを意味します。また、除外項目は対象としておりません。

<http://aqua-has.com/j-moss/>

アクア 株式会社

〒100-0005 東京都千代田区丸の内2-1-1

品 番	AQW-VW800F
お買い上げ日	年 月 日
お買い上げ店名	電話 () -

62600